'93 AMERICA

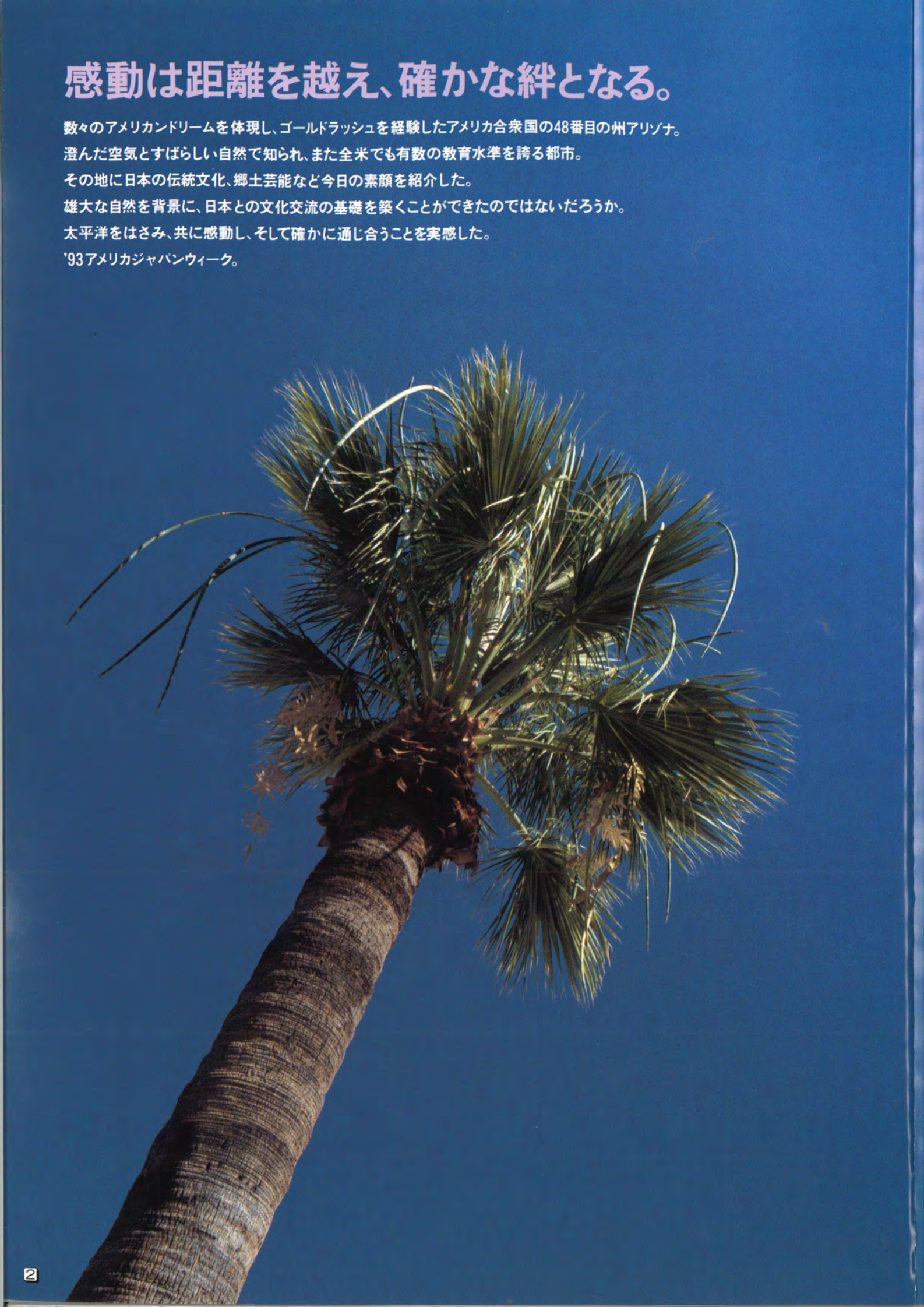
JAPAN WEEK

'93 AMERICA JAPAN WEEK IN ARIZONA

AMERICA
Japan Week

感動は距離を越え、確かな絆となる。

数々のアメリカンドリームを体現し、ゴールドラッシュを経験したアメリカ合衆国の48番目の州アリゾナ。
澄んだ空気とすばらしい自然で知られ、また全米でも有数の教育水準を誇る都市。
その地に日本の伝統文化、郷土芸能など今日の素顔を紹介した。
雄大な自然を背景に、日本との文化交流の基礎を築くことができたのではないだろうか。
太平洋をはさみ、共に感動し、そして確かに通じ合うことを実感した。
'93アメリカジャパンウィーク。



アメリカジャパンウィークとは

日米の文化・スポーツが交流。

ジャパンウィークとは、伝統文化、郷土芸能、スポーツ、ファッションなど日本の素顔を海外で紹介することにより、国際交流を図り開催国と日本の人々との絆をより一層深めるために催されるイベントです。

ジャパンウィーク実行委員会では、ヨーロッパに於て、毎年1回EC(欧州共同体)の文化首都国家等で、ジャパンウィークを開催してまいりました。

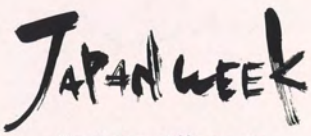
1986年の第1回イタリア・フローレンス市から1992年第7回スペイン・グラナダ市まで、過去7回にわたり開催し、開催国民との交流をより一層深め、友好親善に大きく寄与することができ、開催地からも大変高い評価をいただきました。

過去のヨーロッパでのジャパンウィーク開催の経験をもとに、新たな国際交流イベントとして、アメリカ合衆国に於て、ジャパンウィークを毎年1回各州で開催することになり、第1回アメリカジャパンウィークを、1991年5月にユタ州に於て開催し、1992年5月には、オレゴン州に於て、第2回アメリカジャパンウィークを開催いたしました。

ヨーロッパ諸国、アメリカ合衆国における通算9回のジャパンウィークには、449団体、12,450名の方々が日本の各地からご参加いただき、市民レベルによる草の根交流が着実に実を結んでまいりました。

そして、第3回アメリカジャパンウィークは、1993年6月6日から13日までの8日間、アリゾナ州に於て、日本各地から64団体2,050名のご参加をいただき、盛大に開催されました。

アメリカジャパンウィークロゴマーク



ジャパンウィーク統一マーク

アリゾナ側ロゴマーク

第3回アメリカジャパンウィーク日本側実行委員会
会長
衆議院議員 財団法人国際親善協会 会長

愛知　和男

ジャパンウィークは日本の伝統文化・郷土芸能・スポーツ・ファッションなどの日本文化を海外へ紹介し、同時に日本からご参加の方々と開催国の方々との各種交流をも行なう国際交流イベントです。本年のアメリカジャパンウィークはアメリカ合衆国アリゾナ州で開催し、今までの欧米での開催を通算しますと、記念すべき10回目のジャパンウィークとなり、名実ともに日本を代表する文化イベントに成長して参りました。

このジャパンウィークは主として民間レベルでの草の根交流を目指しており、今回のアリゾナ州の方々との交流は大きく実を結び、日米地域間の友好親善、相互理解に大きく寄与しましたことは内外から高く評価されております。

今回のアメリカジャパンウィーク開催に際し、ご参加いただいた方々には勿論のこと、またこの開催にご協力いただきましたアリゾナ州、各市のご関係者及び日米双方のご関係者の方々にも厚く御礼申し上げ、私のご挨拶といたします。

愛知和男

第3回アメリカジャパンウィーク日本側実行委員会
理事長
衆議院議員 財団法人国際親善協会 評議員

松田　岩夫

ジャパンウィーク実行委員会では、ヨーロッパにおいて毎年1回EC(欧州共同体)の文化首都国家で、1986年第1回イタリア・フローレンス市から1992年第7回スペイン・グラナダ市にいたるまで、過去6回にわたりジャパンウィークを開催してまいりました。

アメリカ合衆国においては、1991年5月、第1回アメリカジャパンウィークをユタ州において、1992年5月、第2回アメリカジャパンウィークをオレゴン州において、そして、本年1993年6月第3回アメリカジャパンウィークをアリゾナ州において開催いたしました。

日本から1都2府15県64団体2,050名の方々のご参加をいただき、文化・芸能・スポーツを通して、アリゾナ州民の方々との交流を図り、友好親善に大きく寄与することができ、米国側からも大変高い評価をいただきました。まさにこのアメリカジャパンウィークは、官民一体による文化交流が大きく実を結んだと言えましょう。

第3回アメリカジャパンウィークの開催にあたっては、ご参加、ご協力、ご支援いただきました方々に厚く御礼申し上げ、私の記念誌発刊のご挨拶といたします。

松田岩夫

第3回アメリカジャパンウィーク日本側実行委員会
名誉顧問
在ロス・アンジェルス日本国総領事

原口　幸市

在ロス・アンジェルス日本国総領事としまして、第3回アメリカジャパンウィークが、管轄区域のアリゾナ州フェニックス市で開催され、大成功を収めたことを大変喜ばしく思います。これも偏に、快く開催の場を提供し、日本からの参加者を暖かく迎えて下さったアリゾナの方々のご理解とご協力あっての結果であります。アメリカジャパンウィークの日本側関係者のひとりとしまして、改めて、サイミントン・アリゾナ州知事及びジョンソン・フェニックス市長をはじめとするアリゾナ側関係者の方々に心よりお礼申し上げる次第です。

日米関係の重要性につきましては、今更述べるまでもないことですが、日米関係を今後とも長きに渡って強固な基盤の上に発展させていくためには、両国民が、それぞれのレベルで、対話や共同作業を通じ、友情と信頼を育むことが、何よりも大切なことだと思われます。そのような意味におきまして、アメリカジャパンウィークは、文化交流を媒体とし、人と人との交流を図る最良の機会であります。今後とも、アメリカジャパンウィークが米国各地で継続的に開催され、日米の友好親善がさらに深まることを祈願しております。

原口幸市

アメリカ合衆国大統領
ビル・クリントン

1993年アメリカジャパンウィークを祝賀するため、フェニックスにお集まりの皆様に一言ご挨拶申し上げます。
私達の国と日本の美しい文化を分かち合うために、遠くから旅行されてこられました日本の皆様を大歓迎致します。地道な草の根運動をして、この素晴らしいイベントをフェニックス大都市圏にもたらされたフェニックス市長ポール・ジョンソンおよびフェニックス市、本当におめでとうございました。
フェニックス市民が日本の豊かな伝統と文化を学ぼうとする、すばらしいイニシャチブの精神がアメリカ合衆国の外交を最大限に反映しています。私達の間でこの二つの国々が力強い絆を結べば、私達の知識と相互理解も育まれるに違い有りません。
アメリカジャパンウィークの真心のホストとして、また日本人とアメリカ人の友情を築き上げるために多大の努力をされた事に関して、このことはアリゾナ州およびフェニックス市民の皆様の多大な誇りであると思います。
太陽が昇りゆく国、日本の人々が彼らの文化を、ここフェニックス、太陽の平原の市民の皆様に紹介し、一週間にわたって開催される素晴らしいイベントによって、皆様方のご努力は豊かに実を結ぶと確信しております。

（オープニングセレモニーでの特別メッセージより）

Bill Clinton

第3回アメリカジャパンウィーク
アリゾナ側実行委員会　名誉委員長
アリゾナ州知事
ファイフ・サイミントン

アリゾナ州において開催されました1993年アメリカジャパンウィークを成功に導いて下さったことに感謝いたします。
皆様方のアリゾナ州のご感想はいかがでしたか?
アメリカジャパンウィーク終了後、私共には、大変有意義なイベントだったというご意見を数多くいただいております。
期間中、各会場や訪問場所等における、皆様方の公演・展示は実に素晴らしいもので、アリゾナ州民に日本の美と文化をご紹介いただきました。
このイベントを通じ、日本とアリゾナ州、米国がより身近なものとなり、絆を深めていくことができたと確信しております。
アリゾナ州民並びに私は、皆様方のご努力に対し、感謝の意を表したいと思います。
今後も両国の友好親善、相互理解が深まるよう、アメリカジャパンウィークの益々のご発展をお祈りいたします。

Fife Symington

第3回アメリカジャパンウィーク
アリゾナ側実行委員会　名誉委員長
フェニックス市長
ポール・ジョンソン

私共は、アリゾナ州フェニックス市が、1993年度アメリカジャパンウィーク開催地としての役割を果たすことができたことを誇りに感じております。
ジャパンウィークは、とても有意義な文化的な体験を私共にご提供いただきました。
そして、大変素晴らしいイベントであったことをフェニックス市民を代表いたしまして述べさせていただきます。
私自身、特に、老人福祉・身体障害者施設、病院及び先住民族訪問における交流プログラムが大成功を収めたことを大変嬉しく感じております。
皆様方もフェニックス市において、心に残る思い出をお作りいただけたかと思います。
私共は、皆様方がアリゾナ州にお越しいただいたことを感謝すると共に、アリゾナ州の友人である皆様方が、また近い将来是非この地を訪れていただけますことを心よりお待ち申し上げております。

Paul Johnson

CONTENTS

'93アメリカジャパンウィークプログラム……8
'93アメリカジャパンウィーク展示会場プログラム……10
参加団体一覧……11
アリゾナ州の紹介……12
開催会場の紹介……16
オープニングレセプション・セレモニー……18
リボンカッティングセレモニー……20
姫路ナイト……24
姫路展……26
岡山フェスティバル……28
島根ナイト……30
文楽・人形浄瑠璃……32
伝統文化・郷土芸能 公演……34
クロージングセレモニー……40
伝統文化・工芸 実演・展示……43
茶道 実演・展示……46
参加自治体 展示・実演……47
武道演武会……48
日米経済交流プログラム……50
日米経済人交流・JRナイト……51
日本経済セミナー・産業見本市……51
親善訪問団……52
アメリカ先住民族交流プログラム……53
参加者名簿……56
アメリカジャパンウィークの話題……64
ジャパンウィークの歴史……66
次回アメリカジャパンウィークの紹介……68
スタッフ名簿……70
編集後記……72

'93 第3回アメリカジャパンウィーク開催概要

●開催場所：アメリカ合衆国・アリゾナ州
●開催期間：1993年6月6日(日)～6月13日(日)
●開催規模：日本側参加者 64団体　2,050人
米国側参加・見学者　6万2,000人
●主　　催：ジャパンウィーク実行委員会
●後　　援：在ロス・アンジェルス日本国総領事館(外務省)・文部省・通商産業省・自治省・米国商務省観光局・米国アリゾナ州政府・フェニックス市・スコッツデール市・フェニックス日米協会・日系市民協会・フェニックス商工会議所・スコッツデール商工会議所・特殊法人国際観光振興会・財団法人日米地域間交流推進協会・財団法人自治体国際化協会・社団法人日本海外協会・社団法人日米協会・西日本旅客鉄道株式会社
●協　　力：財団法人国際親善協会
●協　　賛：日本航空株式会社・デルタ航空会社・株式会社日本旅行
●事業目的：昨今の複雑な日米関係の状況において、日米地域間の国民レベル、地域レベルでの、「ジャパンウィーク」という文化・スポーツの交流イベントを通して日本の素顔を紹介することにより、二国間の友好親善、相互理解を図り、ひいては、我が国における地域社会づくりを推進すること。
●事業内容：(1)文化 交流事業 (2)スポーツ 交流事業 (3)自治体間・都市間 交流事業
(4)学校間 交流事業 (5)その他の 交流事業

'93 第3回アメリカジャパンウィーク実行委員会

■日本側役員

会　　長/愛知　和男
衆議院議員、財団法人国際親善協会 会長

理　事　長/松田　岩夫
衆議院議員、財団法人国際親善協会 評議員

名誉顧問/原口　幸市
在ロス・アンジェルス日本国総領事

名誉顧問/サンドラ・蒲生
米国商務省・観光局日本アジア地区支局長

名誉理事/井手　正敬
西日本旅客鉄道株式会社代表取締役社長

理　　事/今村　忠雄
社団法人日本海外協会理事長

理　　事/丹羽　　晟
特殊法人国際観光振興会会長

理　　事/利光　松男
日本航空株式会社代表取締役社長

理　　事/丸山　　亨
西日本旅客鉄道株式会社常務取締役

理　　事/藤田　良三
株式会社日本旅行代表取締役専務

監事兼事務局長/澤邊　　宏
ジャパンウィーク実行委員会事務局長

事務局長代行/三間　幸二
財団法人国際親善協会常務理事

■アリゾナ側役員

名誉委員長/ファイフ・サイミントン
アリゾナ州知事

名誉委員長/ポール・ジョンソン
フェニックス市長

名誉顧問/トーマス・カドモト
在フェニックス日本国名誉総領事

名誉顧問/マサコ・タキグチ
フェニックス市・姫路市姉妹都市委員会委員長

名誉委員/ジョン・マクウェイン
米国上院議員

名誉委員/デニス・デコンシニー
米国上院議員

名誉委員/ローズ・モフォード
前アリゾナ州知事

名誉委員/ベリー・ゴールドウォーター
前米国上院議員

名誉委員/ハーブ・ドリンクウォーター
スコッツデール市長

名誉委員/リチャード・マツイシ
日系市民協会会長

名誉委員/トム・リチャードソン
フェニックス商工会議所会頭

理　　事/ジョイス・ヘーバー
グレーターフェニックス社長

理　　事/マイケル・レイバ
アリゾナ州政府観光局副局長

理　　事/デイビット・リンドナー
顧問弁護士

理　　事/ジン・タカハシ
アリゾナ日系企業会会長

理　　事/ダグラス・ウィルソン
U.S.I.A.議会連絡部長

事務局長/サンフォード・ラブ

PROGRAM 第3回 アメリカジャパンウィーク 公演日程表

会場名	6月5日(土)	6月6日(日)	6月7日(月)	6月8日(火)
PHOENIX SYMPHONY HALL シンフォニーホール	準　備	〈オープニング〉 15:30〜16:30 レセプション 16:00 開場 17:00 セレモニー 17:40 小寺流 松登会 宮城社松乃会 18:05 備中神楽 18:25 休憩 18:40 アリゾナ側演目 19:10 木曽三川輪中太鼓 19:35 終演	〈姫路ナイト〉 18:30 開場 19:30 セレモニー 19:45 小寺流 松登会 宮城社松乃会 20:15 日本歌曲 20:35 豊田流 日本明倫会 21:00 休憩 21:15 キャッスル・ジャズバンド 21:50 交換学生交流 22:05 小寺流 松登会 22:20 終演	
HERBERGER THEATER CENTER (CENTER STAGE) ハーバーガーシアター		準　備	19:00 開場 19:30 恵み会 19:55 藤間流 春元会 20:30 道の島太鼓 21:00 休憩 21:15 中山民俗舞踊 21:45 倉敷素隠居踊り 22:05 グループうつぎ 22:35 終演	〈岡山フェスティバル〉 19:00 開場 19:30 都山流 美琳会 20:00 芳井商工会婦人部 20:20 休憩 20:35 備中神楽 21:10 川上町教育委員会 21:50 終演
HERBERGER THEATER CENTER (STAGE WEST) ハーバーガーシアター			準　備	9:30 開場 10:00 真桑文楽 10:45 神山町人形浄瑠璃座 11:30 終演 12:30 開場 13:00 神山町人形浄瑠璃座 13:45 真桑文楽 14:30 終演
SPORTS ARENA スポーツアリーナ				アメリカウェストアリーナ 18:30 開場 19:30 日本武道代表団 22:20 終演
OPEN-AIR CONCERT 野外ステージ		シビックプラザ前広場 19:00〜21:00 芳井商工会婦人部 川上町教育委員会 中山民俗舞踊 倉敷素隠居踊り	パトリオットスクエアー 17:00〜19:00 芳井商工会婦人部 倉敷素隠居踊り 中山民俗舞踊	17:00〜19:00 キャッスル・ジャズバンド 道の島太鼓
SCOTTSDALE CENTER FOR THE ARTS スコッツデール センターフォージアーツ				準　備
WYNDHAM PARADISE VALLEY HOTEL ウインダム・パラダイス・ヴァレー・ホテル	13:00〜18:00 日米経済交流 プログラム			
THE SCOTTSDALE PLAZA RESORT ザ・スコッツデール・プラザ・リゾート	19:00〜21:00 JRナイト			
ETC.				
INTERCHANGE PROGRAM WITH NATIVE AMERICANS アメリカ先住民族 交流プログラム				ハード美術館 14:00〜16:00 東広島次郎丸太鼓 裏千家 今日庵 裏千家 淡交会 道の島太鼓

6月9日(水)	6月10(木)	6月11(金)	6月12(土)	6月13(日)
			〈島根ナイト〉 19:00 開場 20:00 セレモニー 20:15 美田八幡宮田楽 20:40 尼子太鼓 21:10 休憩 21:25 海潮山王寺神楽 22:00 終演	
19:00 開場 19:30 真桑文楽 20:15 休憩 20:30 真桑文楽 21:15 終演	19:00 開場 19:30 津軽三味線 19:50 瀬尾カルチャー 20:30 休憩 20:45 東広島次郎丸太鼓 21:30 終演	19:30 開場 20:00 琴伝流余絃社 20:25 鳥取県東部わかとり会 20:50 休憩 21:05 神心流 尚道館 21:50 終演	12:30 開場 13:00 宮坂流 津山銭太鼓 13:35 よさこい鳴子踊り 13:50 休憩 14:05 阿波おどり 14:25 宮坂流 津山銭太鼓 15:00 終演	
	スコッツデールスタジアム	ベテランズメモリアルコロシアム		
	18:30 鳥取県東部わかとり会	準　備	準　備	〈クロージングセレモニー〉 12:00 開場 13:00 セレモニー 越中式年太鼓 宮坂流 津山銭太鼓 阿波おどり よさこい鳴子踊り 牛鬼 15:00 終演
パトリオットスクエアー			アリゾナセンター	
17:00〜19:00	17:00〜19:00	17:00〜19:00 鳥取県東部わかとり会	17:00〜19:00 宮坂流 津山銭太鼓 よさこい鳴子踊り 阿波おどり	
19:00 開場 19:30 津軽三味線 19:50 瀬尾カルチャー 20:30 休憩 20:45 東広島次郎丸太鼓 21:30 終演				
	〈ワークショップ〉 17:00〜19:00 よさこい鳴子踊り	〈ワークショップ〉 17:00〜19:00 よさこい鳴子踊り		
		ソルトリバーインディアン居留地		
		16:30〜21:00 美田八幡宮田楽 尼子太鼓 海潮山王寺神楽		

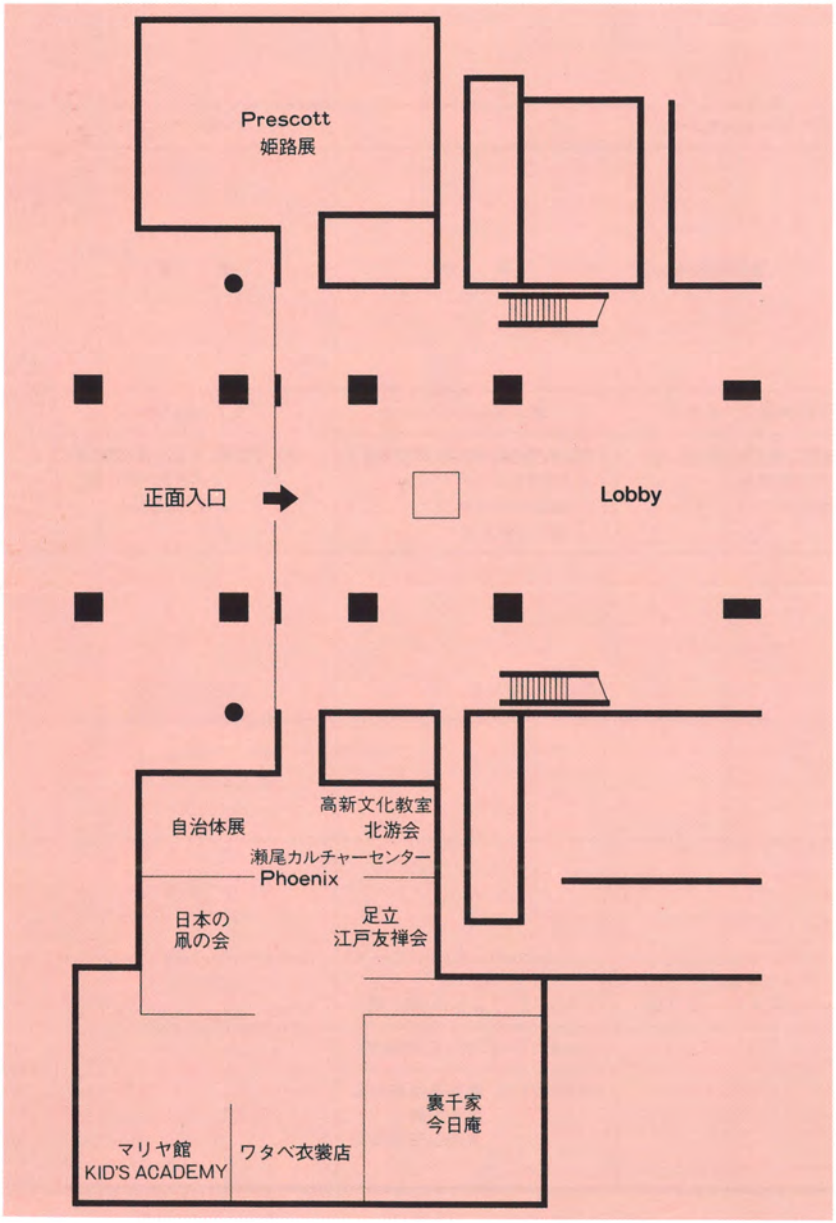
PROGRAM 第3回　アメリカジャパンウィーク　展示日程表

会場名	6月7日(月)	6月8日(火)	6月9日(水)	6月10日(木)	6月11日(金)	6月12日(土)	6月13日(日)
シビックプラザ	基礎施工	9:00〜18:00 飾り付け	11:00〜11:45:レセプション 12:00〜12:45:リボンカッティング セレモニー 12:00〜19:00	10:00〜19:00	10:00〜19:00	10:00〜19:00	10:00〜19:00

●プレスコットルーム
〈姫路展〉
日本けん玉協会
はりま剪画の会
長田会
姫路物産展

●フェニックスルーム
足立江戸友禅会
日本の凧の会
瀬尾カルチャーセンター
北游会
高新文化教室
マリヤ館KID'S ACADEMY
裏千家今日庵
ワタベ衣裳店
自治体展

■シビックプラザ展示会場ゾーニング



参加団体一覧

■東京都
足立江戸友禅会(手工芸)
日本の凧の会(凧)
日本武道代表団(武道)

■長野県
琴伝流大正琴　余絃社(邦楽)
グループ"うつぎ"(邦楽)

■富山県
北野天満宮 越中式年太鼓保存会(太鼓)
瀬尾カルチャーセンター(邦楽他)

■岐阜県
岐阜県海津郡海津町(自治体・姉妹市町村)
木曾三川輪中太鼓保存会(太鼓)
真正町(自治体)
真桑文楽保存会(郷土芸能)
松田岩夫議員後援会・ニコニコサークル(親善訪問)

■愛知県
津軽三味線　浅野智久(邦楽)

■京都府
裏千家 (財)今日庵(茶道)
京都商工会議所(展示)
神心流　尚道館(舞踊)
株式会社 ワタベ衣裳店(着物展示)

■大阪府
北游会(書道)

■兵庫県
姫路市(自治体・姉妹市町村)
裏千家淡交会　播磨支部(茶道)
長田会(手工芸)
キャッスル・ジャズバンド(音楽)
小寺流　松登会(舞踊)
豊田流　日本明倫会(舞踊)
日本歌曲(歌謡)
日本けん玉協会　姫路支部(スポーツ)
はりま剪画の会(切り絵)
宮城社松乃会　西川社中(邦楽)

■鳥取県
鳥取県(自治体)
鳥取県東部わかとり会(郷土芸能)
恵み会(邦楽)

■島根県
島根県(自治体)
大東町(自治体)
海潮山王寺神楽(郷土芸能)
西ノ島町(自治体)
美田八幡宮田楽保持者会(郷土芸能)
広瀬町(自治体)
尼子太鼓振興会(太鼓)

■岡山県
岡山県(自治体)
井原市(自治体)
備中神楽伝承道場(郷土芸能)
倉敷市(自治体)
倉敷素隠居踊り保存会(郷土芸能)
津山市(自治体)
宮坂流 津山銭太鼓保存会(郷土芸能)
芳井町(自治体)
芳井商工会婦人部(郷土芸能)
川上町教育委員会(郷土芸能)
都山流尺八 美琳会(邦楽)

■広島県
東広島次郎丸太鼓(太鼓)

■徳島県
徳島県阿波おどり協会(郷土芸能)
徳島県神山町人形浄瑠璃座(郷土芸能)
マリヤ館KID'S ACADEMY(展示)

■香川県
藤間流　春元会(舞踊)

■愛媛県
宇和島市(自治体)
宇和島市役所 牛鬼保存会(郷土芸能)

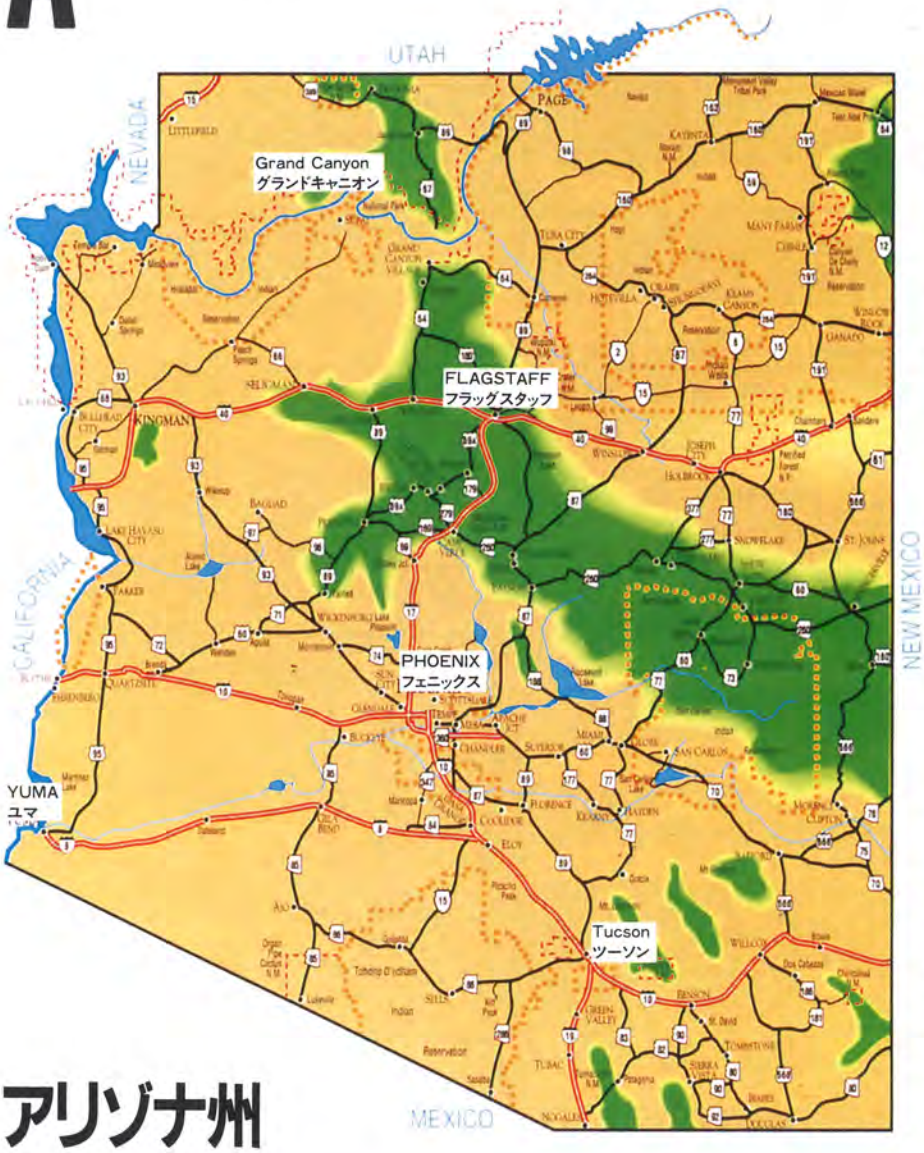
■高知県
高新文化教室(展示)
よさこい祭振興会(郷土芸能)

■長崎県
中山民俗舞踊研究所 長崎支部(民謡他)

■鹿児島県
鹿児島県(自治体)
笠利町(自治体)
道の島太鼓(太鼓)

■JR西日本(経済交流団)

A R I Z O N A



アリゾナ州

歴史 HISTORY

19世紀のアメリカのすさまじいゴールド・ラッシュとめざましい鉄道の発展によって、アリゾナ、カリフォルニア、ニューメキシコなどの南西部は、急激な発展を見せます。1867年に、開拓民がフェニックスに入植し、かつてホホカム・インディアンが築いた運河を発見します。古代の昔に運河を築いたインディアンは、すでに去ってしまい、そこは、荒涼とした砂漠でした。しかし、開拓民達は、その残された運河を利用することでこの地を蘇らせようとしたのです。そしてそこから、不死鳥つまりフェニックスという名がこの地につけられたのです。

インディアンとの戦いも、アパッチ族のコチーズやジェロニモなどの酋長との和解や降伏によって、19世紀末には、ピリオドを打ちます。こうして、アリゾナは、1912年に正式にアメリカ合衆国の48番目の州に昇格し、州都をフェニックスにしました。初代州知事ジョージ・W.P.ハントは、7回再選されて、その間、ルーズベルト・ダム、クーリッジ・ダム、フーバー・ダムなどのダムおよび灌漑設備の建設に力を入れ、砂漠に戦いを挑みます。その結果、農業、また遊牧業が盛んになり、人口が増加します。また、アリゾナが誇るすばらしい気候と太陽を求めて、一時の休暇に、あるいは、老後の生活のために、人々がこの地に来るようになります。第二次世界大戦中は、アリゾナの澄んだ空気と連日の晴天が訓練に大いに有効なために、空軍基地が次々と建設されました。また、エアコン技術の発展がアリゾナの猛暑を克服する武器となり、アリゾナの人口の急上昇を促しました。

こうして、アリゾナは、今日まで比類ない速度で発展を続けてきたのです。

気候 CLIMATE

暑い砂漠。これが一般の人々が持つアリゾナの印象でしょう。しかしながら、アリゾナ全体を表す言葉ではありません。アリゾナは、その標高の高低で大変差があります。この差が著しい気温の差を生み、アリゾナに変化に富んだ気候をもたらしているのです。海こそありませんが、アリゾナは世界の多種多用な気候を一ヶ所に集めている大変ユニークな場所なのです。また、湿度が年間を通し5%から20%と極めて低いため、夏は、温度が高くても日本のようなじめじめした不快感を感じません。

経済 ECONOMY

アメリカ合衆国の南西部地域に属する諸州を1つの経済的グループと考えGNPを計算すると、この地域はアメリカ合衆国、ロシア、日本に次ぐ世界第4位の大経済地域となります。フェニックスはこの仮想「国家」の地理的中心地に位置しています。各種専門機能をサポートするための最低レベルの人口(約100万)条件もクリアしており、地方経済構造に変化と刺激をもたらしています。フェニックス都市部と周辺地域の人口予測は、フェニックス地域が今後も引き続き繁栄と経済的成長を謳歌するであろうことを示唆しています。

【市場アクセス性】市場アクセス性はフェニックスの最大の強みの1つです。フェニクスはアメリカ南西部地域の中でも唯一、広大な南カリフォルニアおよびテキサス市場への集中的なサービス提供が可能な立地条件を持っています。

【分散経済】サンベルト地帯に属する他の諸都市とは異なり、フェニックスは分散経済の恩恵に浴しています。すなわち単一の産業に依存することがなく、経済的健康という面で良好な状態が保たれています。経済的基盤を支えているのは部品製造(ハイテクと高水準の製造業)、旅行・観光産業、地域のサブとしての活動、公共部門活動および建設関連部門の5分野の成長です。

【観光】観光は、フェニックスはもちろん州全体でも2番目に大きな産業となっています。観光産業は確実な安定した経済基盤をもたらすと同時に、地域のサービス産業に対して大きな刺激を与えています。

教育 EDUCATION

アリゾナ州の教育への力の入れ方は、全米でも注目されています。義務教育から大学教育に至るまで高水準を保つことに最大の関心を寄せてきました。過去10年間、教育予算を152%上昇をさせ、現在、州の予算総額の3分の2が教育に使われています。その結果、幼稚園から12年生までの公立学校の多くが、全米の平均水準を上回り、州の教育水準の高さを示しています。

スポーツ SPORTS

年間平均約300日が快晴という天候とグランド・キャニオンなどの自然に恵まれたアリゾナは、まさにアウトドアー・レクリエーションの天国と言ってもいいでしょう。年間を通じて楽しめるのがゴルフ、テニス、乗馬、サイクリング、水泳、ハイキングなど数え上げればきりがありません。

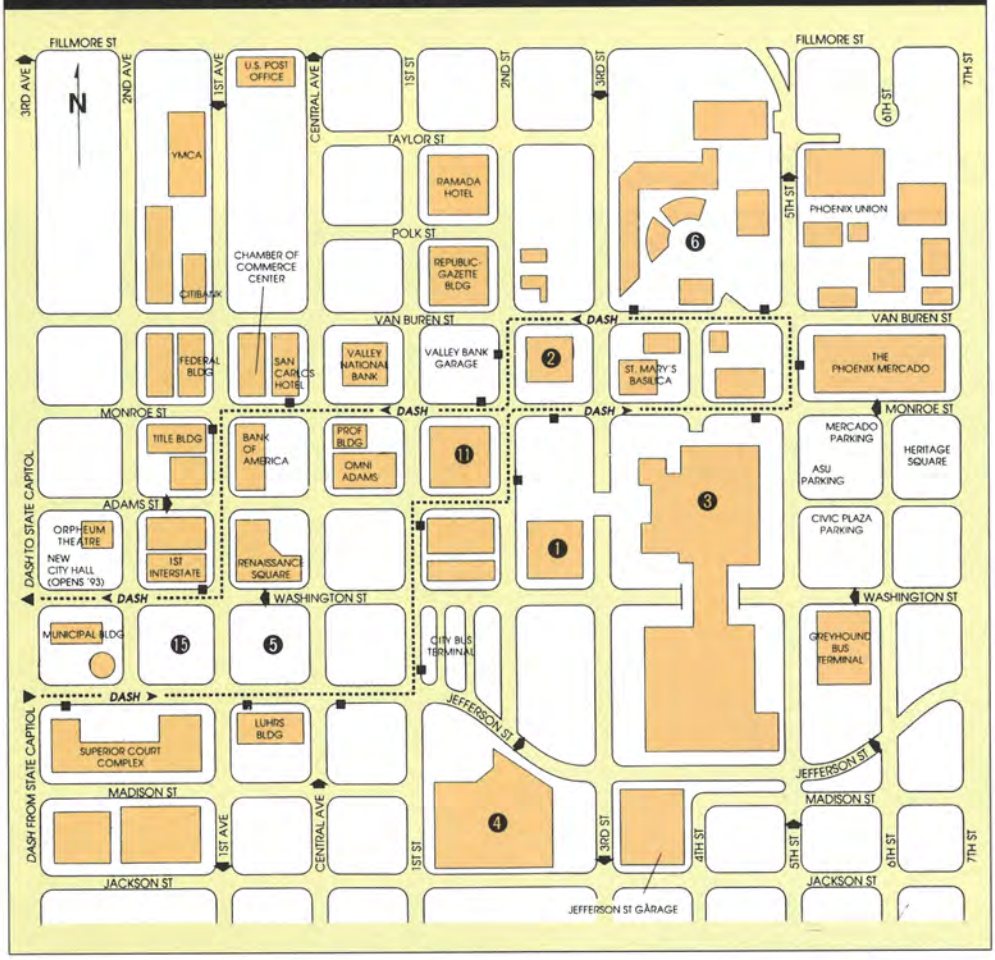
■**スキー**／冬にはスキーも楽しめることができ、マウント・レモンは、米国で最南端のスキー場として注目を浴びています。

■**湖**／67ヵ所の湖があり、夏は、釣りやボートを楽しむ人々でにぎわいます。テンピ市のビッグ・サーフでは、電動の波でサーフィンまで楽しめます。

■**ゴルフ**／ゴルフ場は、フェニックス周辺だけでも100ヶ所以上もあり、気軽にゴルフを楽しむことができます。また、世界的に有名なゴルフ・トーナメントもこの地で頻繁に行われます。

■**プロスポーツ**／アリゾナで熱狂的な人気をさらっているのがプロスポーツの観戦。アメリカ本場のスポーツ、フットボール、バスケットボール、アイスホッケーです。また野球は大リーグのスプリング・トレーニングの場として有名で、サンフランシスコ・ジャイアンツを始めとする、様々な大リーグはもちろん、日本からもユマ市にヤクルト・スワローズがスプリング・キャンプにきています。

フェニックス市内案内図



会 場

❶シンフォニーホール
❷ハーバーガーシアター
❸シビックプラザ
❹アメリカウエストアリーナ
❺パトリオットスクエアー
❻アリゾナセンター
❼スコッツデールセンター
センターフォージアーツ
❽ベテランズメモリアル
コロシアム
❾ソルトリバー・インディアン居留地(アメリカ先住民族居住区内公民館)
❿ザ・ハード ミュージアム

ホテル

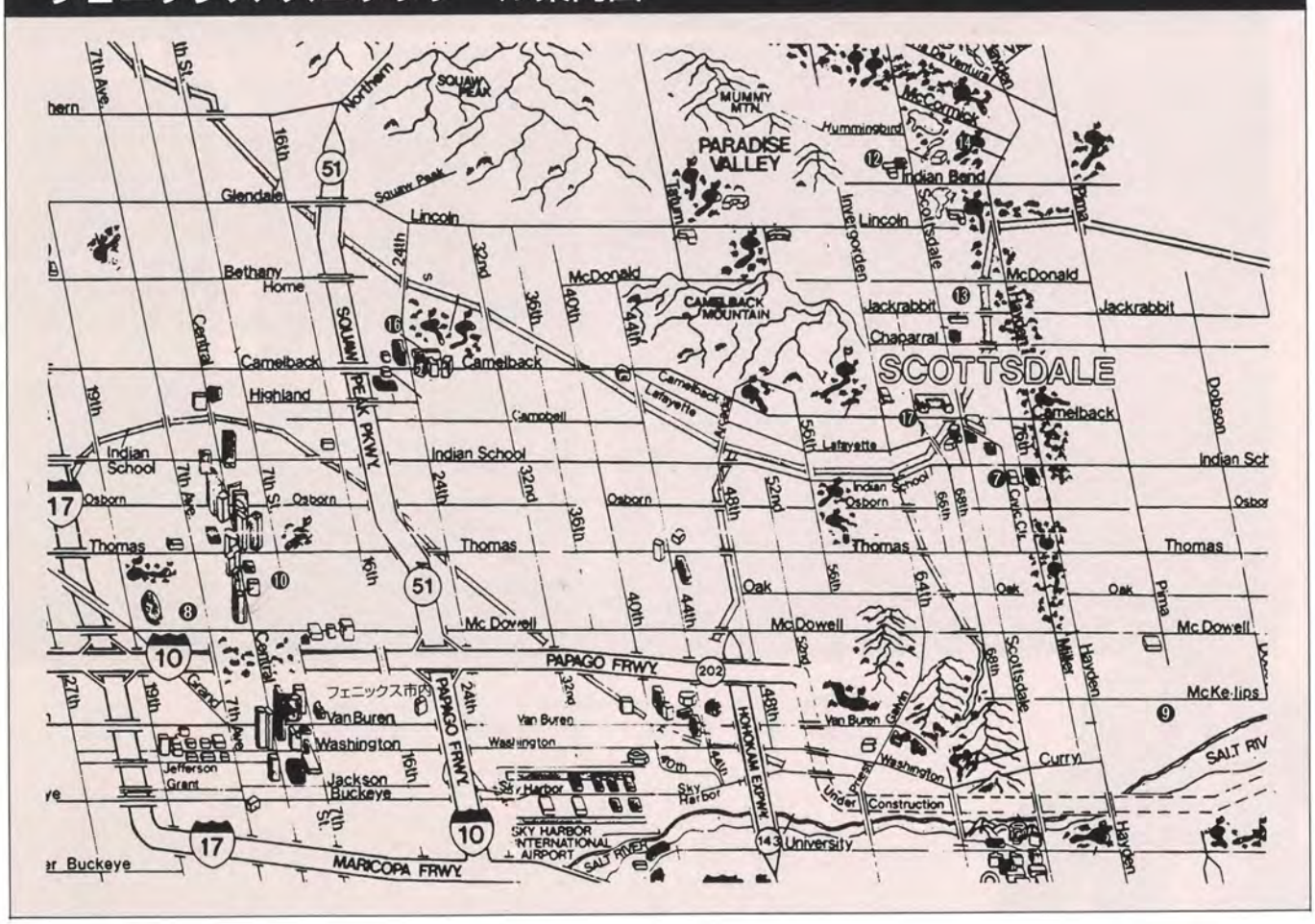
⓫ハイアット・リージェンシー
フェニックス
⓬ザ・スコッツデール・プラザ・
リゾート
⓭ウィンダム・パラダイス・
ヴァレー・ホテル
⓮ザ・レジストリー・リゾート

⓯ヒストリックシティー・ホール
(アメリカジャパンウィーク
実行委員会本部事務局)

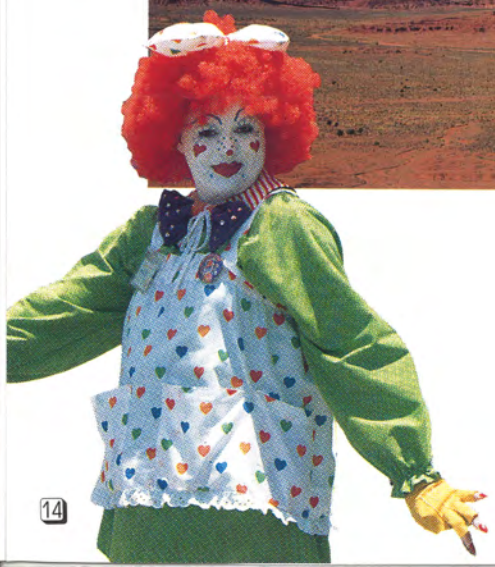
ショッピング

❻アリゾナセンター
⓰ビルトモア・ファッション・
パーク
⓱スコッツデール・
ファッション・スクエアー

フェニックス・スコッツデール案内図



“太陽の谷”と呼ぶにふさわしい
温暖な気候と広漠な砂漠が溶け込む近代都市フェニックス。



❶フェニックス市内❷モニュメントバレー❸フェニックス市庁舎❹市内循環バス❺アリゾナ州のサボテン❻アメリカ先住民族❼古い建物が残るスコッツデール市❽花火を楽しむ市民
❾ジャパンウィークを歓迎する現地スタッフ❿青空に映えるジャパンウィークサイン⓫グランドキャニオン⓬スコッツデール市内⓭笑顔がかわいい現地の子供⓮フェニックス市内

情景が溶け込み感激を深めたステージ。

会場案内

❶シンフォニーホール
Symphony Hall

フェニックス市ダウンタウンの中心に位置する、アリゾナ州を代表するコンサート会場。年間65回以上のコンサートが開催されており、州のプロフェッショナルバレエ団であるアリゾナ・バレエがくるみ割り人形をはじめとする様々な演目を上演する他、ボリショイバレエなど国際的に有名なバレエ公演も行われています。今回、オープニング・セレモニーをはじめ、伝統文化、郷土芸能の公演会場として使用いたしました。(座席数:2599席)

❸シビックプラザ
Civic Plaza

シンフォニー・ホールに隣接する多様な機能を兼ね備えたコンベンションセンターです。コンベンションビジネスシティ・フェニックスにとって、重要な拠点であるとともに、市民に親しまれている施設の一つです。今回、伝統文化、工芸展示及び自治体展示を実施いたしました。

❷ハーバーガーシアター
Herberger Theater

フェニックス市の中心にあり、大変美しく、最先端の設備を備えたヨーロッパ調の劇場です。この劇場では、アリゾナシアター団、フェニックス俳優座、子供演劇団、オーロラ・マイム座およびセンターダンスアンサンブルなどが常時上演を行っており、地域文化活動の拠点となっています。今回、伝統文化、郷土芸能の公演会場として使用いたしました。(座席数:815席)

❹アメリカウエストアリーナ
America West Arena

アリゾナ州を代表するスポーツのメッカとしてダウンタウンに新しく建設されたスポーツ・アリーナで、プロバスケットボール(NBA)チームのフェッニックス・サンズを始めとするスポーツチームのホーム・アリーナでもあります。スポーツの他、コンサートなど様々なイベントに利用されています。今回は日本武道代表団の武道演武会場として使用いたしました。

❺パトリオットスクエアー
Patriots Square Park

常設の屋外ステージを有するスクエアーでは、コンサートを始めとする様々なイベントが行われ、ビジネスマンや市内を訪れる人々の憩いの場として利用されています。
今回は、野外ステージにおいて、音楽・芸能の公演が行なわれました。

❼ベテランズメモリアルコロシアム
Veterans Memorial Colosseum

以前までフッニックス・サンズのホームベースであったスポーツ・コロシアムで、現在もコンサートを始め、様々なスポーツ、イベント等に利用されています。今回はクロージング・セレモニーの会場として使用いたしました。

❾ザ・ハードミュージアム
The Heard Museum

アメリカ先住民族のアート、文化を様々な形で紹介している博物館で、館内の多目的ホールではアメリカ先住民族の伝統芸術・文化を紹介するイベントなどが行われています。今回、アメリカジャパンウィークを記念して、文化交流プログラムを開催いたしました。

❻アリゾナセンター
Arizona Center

フェニックス市内中心にある娯楽の発信地、60以上ものショップ、レストラン、バー等が集まり、屋外ステージではミニコンサートなどが行われています。今回は、野外ステージにおいて、日本の祭りをご紹介いたしました。

❽ソルトリバー インディアン居留地
（アメリカ先住民族居住区内公民館）
Salt River Indian Reservation

アメリカ先住民族居住区内にある公民館で、スポーツ・文化祭等のイベントが行われ、地区住民及びアメリカ先住民族の交流の場として利用されています。今回、アメリカジャパンウィークを記念して、文化交流プログラムを開催いたしました。

❿スコッツデールセンターフォージアーツ
Scottsdale Center for the Arts

劇場、美術館、ミュージアム・ショップなどがある、スコッツデールの文化の中心になる複合文化施設です。

オープニングレセプション・セレモニー

6月6日(日) シンフォニーホール

第3回アメリカジャパンウィークのオープニングレセプションはシビックプラザ内フェニックスルームに於いて、約500名の日米両国の実行委員会関係者・役員と日本からの参加団体の代表の皆様にお集まりいただき日本式の鏡割を交え盛大にとりおこなわれました。

シンフォニーホールで行われたオープニングセレモニーでは、愛知和男会長による開会宣言を受けて、アリゾナ側名誉委員長ファイフ・サイミントン州知事のご挨拶、並びにクリントン大統領からの第3回アメリカジャパンウィーク開催を祝うメッセージが披露されました。そして、日本からの参加者及び米国先住民族等アリゾナ州を代表する方々の熱の入った演技が披露されました。

また、シビックプラザオンザデッキに特別に設置された野外ステージでも、日米双方のパフォーマンスが行われ、花火も打ち上げられるなど、「太陽の谷」と呼ばれるフェニックスにふさわしい熱烈歓迎で幕をあけました。

列席者名

〈日本側〉

アメリカジャパンウィーク実行委員会会長/衆議院議員
愛知　和男
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事長/衆議院議員
松田　岩夫
アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉顧問/在ロス・アンジェルス日本国総領事
原口　幸市
姫路市長
戸谷　松司
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/西日本旅客鉄道株式会社常務取締役
丸山　　亨
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/株式会社日本旅行代表取締役社長
諸隈　嘉一
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/株式会社日本旅行常務取締役
柴田　忠男
アメリカジャパンウィーク実行委員会事務局長代行/財団法人　国際親善協会常務理事
三間　幸二

❶愛知和男 日本側実行委員会 会長
❷ファイフ・サイミントン アリゾナ側実行委員会名誉委員長
❸ダグラス・ウィルソン アリゾナ側実行委員会理事
❹松田岩夫 日本側実行委員会 理事長
❺原口幸市 日本側実行委員会 名誉顧問
❻ポール・ジョンソン アリゾナ側実行委員会名誉委員長

〈アリゾナ側〉

アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉委員長/アリゾナ州知事
ファイフ・サイミントン
アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉委員長/フェニックス市長
ポール・ジョンソン
アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉委員/スコッツデール市長
ハーブ・ドリンクウォーター
アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉顧問/在フェニックス名誉総領事
トーマス・カドモト
アメリカジャパンウィーク実行委員会名誉顧問/フェニックス市・姫路市姉妹都市委員会委員長
マサコ・タキグチ
1992年アメリカジャパンウィーク　オレゴン州実行委員会代表
ゲリー・グリマー
フェニックス日米協会会長
ウエイン・スミス
フェニックススカイハーバー国際空港航空局局長
ネルソン・バートホフ
モトローラー副社長
アーノルド・ブレナー
アメリカジャパンウィーク実行委員会顧問/フェニックスニュースペーパー社長
ルイス・ワイル
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/U.S.I.A.議会連絡部長
ダグラス・ウィルソン
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/グレーターフェニックス経済局局長
イオナ・モーフェシス
アメリカジャパンウィーク実行委員会理事/アリゾナ州政府観光局局長
グレッグ・ギルストラップ

RIBBON CUTTING CEREMONY

リボンカッティングセレモニー

6月9日(水) シビックプラザ

展示会場・シビックプラザのオープニングを記念するレセプションはサイミントン アリゾナ州知事令夫人、ポール・ジョンソン フェニックス市長、三間幸二事務局長代行のご列席のもとシンフォニーホール・ロビーで行われました。

レセプションに引き続き、展示会場であるシビックプラザに場所を移して、リボンカッティングのセレモニーが和やかな雰囲気で行われ、5日間にわたる伝統文化・工芸の実演・展示がスタートいたしました。

アン・サイミントン/アリゾナ州知事令夫人

三間幸二/日本側実行委員会 事務局長代行

ポール・ジョンソン/アリゾナ側実行委員会 名誉委員長

オープニングセレモニー・オープニング記念公演

開催日時：6月6日(日) 17:00〜19:40
開催会場：シンフォニーホール

日本、米国の実行委員会代表による開会式の後、日本を代表する各地の伝統芸能・伝統文化の披露と共に、文化を通じて交流を図るステージといたしました。

岐阜県海津郡海津町

■自治体/姉妹市町村

提携都市/アリゾナ州アボンデール市
出演日/6月6日(日)
出演場所/シンフォニーホール
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

本州のほぼ中央に位置する岐阜県の最南端の海津町は、三つの大きな川に囲まれた、人口15,000人の町で、都市近郊型の農業の中心地です。
去る5月12日、アリゾナ州アボンデール市と海津町との間に姉妹都市の盟約を交わし、今後、教育・文化・産業・経済の交流を深めたいと考えております。
その一環として、当町から参加した木曽三川輪中太鼓保存会が日米の友好・親善の一助となったのではないかと存じます。

IMPRESSION

この度、アメリカジャパンウィークに海津町の木曽三川輪中太鼓の一行が参加させて頂いたことと合せてアボンデール市の皆様方とも交流ができましたことは誠に意義あることと感謝致しております。
今後もジャパンウィークが益々発展致しますことを心からお祈り申し上げております。

木曽三川輪中太鼓保存会

■太鼓/木曽三川輪中太鼓

出演日/6月6日(日)
出演場所/シンフォニーホール

木曽三川輪中太鼓は1987年10月の国営木曽三川公園の開設と共に発足しました。この太鼓は、河川工事に尽力した昔の人々の遺徳を称え、木曽川、長良川、揖斐(いび)川の3つの川の流れを勇壮な太鼓の音に表現し、ふるさとの歴史と未来の郷土を創造する「力」を託す、新しい郷土芸能です。岐阜県海津町の文化財指定を受けています。

IMPRESSION

始めに、ジャパンウィークに参加出来ました事に対しましてまず感謝を申し上げます。
我々は海外で演奏すること自体初めてで緊張の連続でした。また初日のオープニングセレモニーを飾らせて頂き本当にいい想い出の1ページを作る事が出来ました。
我々はこれを機会に更に色々な所と交流を深めていきたいと思っています。

小寺流松登会

■舞踊/姫路鷺の舞

出演日/6月6日(日)・7日(月)
出演場所/シンフォニーホール

中国、オーストラリア、フランス、モナコ等の海外親善公演に参加する一方、姫路市市民会館での民謡講座の講師として指導を行っています。
創作舞踊「鷺の舞」は1989年の姫路市制百周年を記念するために創作しました。姫路市のシンボルである姫路城は白い鷺が翼を広げている姿に似ているところから、別名白鷺城とも呼ばれています。その白鷺の清楚なイメージをもとに創作した舞です。
曲は三部構成の新邦楽で、一部は琴と尺八の流れるような雰囲気で始まり、二部は歌が、三部は太鼓、笛などの早いテンポで盛り上がり、鷺の様々な表情を現わしています。

IMPRESSION

海外公演では色々と思わぬことがあり心配していましたが、ジャパンウィーク舞台関係者の努力と熱意ある運営により日本にいるときと同じ様な安心感で舞台をつとめさせていただくことができまして喜んでおります。

宮城社松乃会西川社中

■邦楽/箏曲演奏

出演日/6月6日(日)・7日(月)
出演場所/シンフォニーホール

本会は西川順子を会主として1963年に創設されました。
琴は古来中国より日本へもたらされたといわれている弦楽器で、特に女性に愛されています。今回、この伝統ある楽器を使い日本舞踊の伴奏をはじめ、フォスターのメドレーや、新しい創作曲の演奏をおこないました。

IMPRESSION

演奏中に幾度となく「ウォー」という歓声と拍手がおこり、またサーと静かに成り、聞きいってくださる態度に、まず驚きと喜びを感じました。
すばらしい会場とスタッフの皆様方に支えられ、また、小寺流松登会の皆様の踊りにより花を添えて頂き、精一杯とても幸せに舞台をつとめることができました。

井原市

■自治体

出演日/6月6日(日)・8日(火)
出演場所/シンフォニーホール
ハーバーガーシアター

井原市は岡山県の南西部、広島県に境を接する平野部を中心とした人口3万6千人の町です。古くから繊維産業を中心に発展してきており、現在ではジーンズの町として全国にその名を広めようとしております。その一方、井原市の産業は工業、商業、農業とバランスよく発展しており、「活力と豊かな地域社会を創造する町、井原」をスローガンに新たな躍進をめざしています。

備中神楽伝承道場

■郷土芸能/備中神楽

出演日/6月6日(日)・8日(火)
出演場所/シンフォニーホール
ハーバーガーシアター

国の指定重要無形文化財である「備中神楽」は300余年の歴史を有するこの地方を代表する伝承芸能です。この郷土芸能も時代の変化とともに途絶える危険性を感じた1986年に、後継者の指導・育成と神楽の普及を目的として備中神楽伝承道場を開設いたしました。現在、小学生から大人まで65名の後継者を育成しており、神楽を通じて日本の歴史・文化を学び、青少年の健全な育成を目的として活動を行っています。今回のメンバーは、小・中学生によって構成いたしました。

姫路ナイト

開催日時：6月7日(月)　19:30〜22:20
開催会場：シンフォニーホール

フェニックス市の姉妹都市である姫路市を代表する郷土芸能、
地域文化の披露により、両市の一層の交流を図るプログラムといたしました。

❶プレゼント交換
❷両国の代表
❸戸谷松司 姫路市長
❹クリスタ・ジョンソン フェニックス市長令夫人により「姫路ナイト」開催を祝うスピーチ
❺マイク・ティファニー 日本友好庭園委員会 委員長

姫路市（ひめじし）

■自治体/姉妹市町村

提携都市/アリゾナ州フェニックス市
出演日/6月7日(月)
出演場所/シンフォニーホール
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

兵庫県の西部、人口46万人を有する姫路市は、古くから交通の要衝、文化の中心として栄えてきました。市民の心のふるさと「国宝姫路城」は、幾多の時代を越えて今なお優雅なたたずまいを見せています。その姫路城は今年の秋、世界遺産条約に基づく「世界文化遺産」に指定される運びとなりました。第三回アメリカジャパンウィークの開催地であるフェニックス市とは、1976年に姉妹都市提携。青少年の相互派遣や芸術など、さまざまな交流が続いています。

IMPRESSION

第3回アメリカジャパンウィークへの参加は、1976年の提携以来重ねてきた姉妹都市交流の歴史を彩る思い出深い行事となりました。これを機会に、今後も市民ひとりひとりの出会いの輪を広げ、友情を深めていきたいと思います。

日本歌曲

■歌謡/日本歌曲

出演日/6月7日(月)
出演場所/シンフォニーホール

1983年から演奏活動をはじめました。姫路市文化センター主催のオペラ、音楽会をはじめ、数多くのコンサートに積極的に参加しております。
音楽は万国共通のものである一方、各国のそれぞれの特徴を顕著に現わすものとも思います。特に日本歌曲は日本独特の叙情性を歌ったものです。日本語の響き、日本の音楽の美しさを聴衆の皆様に感じていただける様な歌を歌えたのではないかと思います。

IMPRESSION

スタッフの皆様により細部まで準備が整えられた中、本番を迎え、客席からの暖かい拍手に支えられて、無事演奏することができました。終演後も、お客様からお声をかけていただき、たいへん感激いたしました。また、様々な出会いができ、たいへん有意義な数日を過ごすことができました。

豊田流日本明倫会

■舞踊/剣詩舞

出演日/6月7日(月)
出演場所/シンフォニーホール

現在約240の会員を有している本会は1985年に創立され、(荒木無人斎流)居合道および(豊田流)剣詩舞道の修得とその普及発展を通じて、地域文化の高揚を図るべく、また海外との文化交流を通じて国際親善に貢献するため活動を行っています。姉妹都市フェニックスには1987年に訪米吟剣詩舞踏使節団として訪問したのをはじめ、毎年、居合道および剣詩舞の講習を行っており、現在40名の会員がいます。

IMPRESSION

アメリカと経済摩擦のある今日、日本文化を現地で公演し、アメリカの人々と直接に交流し得たことは、国際親善に役立ったと思います。
今後もさらにこの活動を続けていくべきですが、運営の面で検討すべき点があるように感じました。

キャッスル・ジャズバンド

■音楽/デキシーランド・ジャズ

出演日/6月7日(月)・8日(火)
出演場所/シンフォニーホール
パトリオットスクエアー

ハッピーなサウンドと野外演奏を得意とする、メンバー9名のアマチュア・デキシーランド・ジャズバンドです。1977年10月に結成され、バンドの名前はサンフランシスコに同名のバンドが有り、また姫路城にもちなんで命名されました。
ラジオ、テレビでの演奏をはじめ、全日本デキシーランド・ジャズフェスティバル、BIG JAZZ等をはじめ、日本全国のジャズフェスティバルにも積極的に参加し、年間25から35回の演奏活動を行っています。
1990年の姫路市芸術文化賞をはじめ、兵庫県からも文化奨励賞を授与されています。

IMPRESSION

日本人のジャズ演奏がアメリカ人にはより共感を与える様な大きな反応があったと思います。今後、より日米をよく理解するためには、お互いの文化・芸能を取り入れ交流することによって真の友好親善が深まるでしょう。

裏千家淡交会播磨支部

■茶道/茶道の実演

出演日/6月7日(月)・8日(火)
出演場所/シンフォニーホール
ハード美術館

茶道の源流は、約700年前中国より禅僧により伝えられましたが、我が国で全く独自の発展を遂げ、今では日本を代表する文化のひとつになりました。
裏千家鵬雲斎千宗室家元の活躍で、海外25ヶ国に68の支部があり、国内170支部と共に茶道を通じて国際文化交流に早くから貢献しております。
播磨支部のメンバーも、ジャパンウィークや姉妹都市国際文化交流に積極的に協力しております。

IMPRESSION

今回は一寸趣向を変えて、〝メイクティーユアーセルフ〟の場を用意し、自分で茶筌を振って抹茶を点ててもらいました。大勢のフェニックス市民が茶道を通じ、日本文化の一端を体験していただき好評でした。

姫路展

姫路市　展示・実演
開催期間：6月9日(水)～13日(日)
開催会場：シビックプラザ

フェニックス市の姉妹都市である姫路市の伝統工芸品、
郷土特産品の展示・実演およびビデオ上映などを実施いたしました。

日本けん玉協会姫路支部

■実演、指導/けん玉

展示日/6月9日(水)～13日(月)
展示場所/シビックプラザ

けん玉は200年もの間子供たちの遊びとして親しまれている遊技道具です、1992年からは小学校の教材として取り入れられました。私ども日本けん玉協会姫路支部は814番目の支部として1987年5月に設立され、現在52名の会員を有しています。けん玉の基本技術、競技ルール等の伝承はもとより、近代スポーツとしての技術の向上のため活動を行っています。市内の幼稚園、小学校、児童センター等でけん玉の指導を行う一方、全国の選手権大会にも多数の教え子を送り出し優秀な成績を納めています。

IMPRESSION

姉妹都市で開催されるジャパンウィークに参加し、日本文化を紹介してはと、お誘いを受けた時は不安がありました。伝承玩具の遊びの実演に参加し、子供からお年寄りまで素晴らしい出逢いの感激を思い出す今日この頃です。

はりま剪画の会

■展示/切り絵

展示日/6月9日(水)～13日(日)
展示場所/シビックプラザ

黒い紙を切って白い紙を上に置き、白と黒、光と影を表現して絵を作る切り絵という手法があります。この切り絵をより芸術的に高めたものを剪画(せんが)と称し、1983年に全国組織として日本剪画協会が創設されました。私どもはその地方組織として、播磨地方の剪画愛好者によって1987年に結成されました。現在、会員は20名で、剪画教室の開催、毎月1回の技術交流会を行う一方、個展、共同展および年1回姫路美術館にて全国展を開催しています。毎年開かれる全国展では「姫路城」をテーマとした作品を主に制作して出展しています。

IMPRESSION

姫路市と姉妹都市のフェニックス市に剪画という日本でもまだ新しい美術の種を、蒔くことができたことは、私一人だけの喜びではなく、日本の美術文化を愛好する多くの人々の喜びでもあろうかと思います。
この剪画の芽が5年後、10年後にどの様に開花して行くのか、大きな希望と期待を抱いております。

長田会

■展示/日本人形・押絵・折り紙

展示日/6月9日(水)～13日(日)
展示場所/シビックプラザ

長田人形学校には現在200名の生徒がおり、日本人形の製作、布を用いて人物、花、鳥などを描く押し絵という技法の指導等をおこなっており、高齢者にも同様の指導を行っています。毎年フランスで行われている「日本の美の伝統展」に5回参加し、作品の展示とともに製作の実演をおこない好評をはくしてきました。
今回も折り紙、お手玉の製作を皆さんに体験していただき、日本の文化を手渡しでご紹介いたしました。

IMPRESSION

押し絵と日本人形で参加いたしました。私が一番嬉しく思いましたことは外国の方々が羽子板や花の押し絵に大変興味を示して頂いたことで、日本人形の彩色や製作工程に関して「素晴らしい」と言葉を戴いたり、さまざまな質問を戴きました。
本当に楽しい交流ができ人生の1ページに残る思い出ができました。

岡山フェスティバル

開催日時：6月8日(火) 19:30〜21:50
開催会場：ハーバーガーシアター

岡山県から参加の郷土芸能、地域文化の披露により、地域の紹介を実施。

岡山県（おかやまけん）

■自治体

出演日/6月8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

岡山県は日本の西部に位置し、波静かな瀬戸内海に面して温暖な気候と美しい自然に恵まれており、古くから全国有数の米どころ果物どころとして農業が栄えてきた一方、工業県としても発展を続けており、また西日本のなかでも特に道路、鉄道、空路など交通網の便に優れているところで、産業面、文化面で目ざましい発展を遂げています。観光については、道路鉄道併用橋としては世界一の規模を誇る瀬戸大橋をはじめ、日本三名園のひとつ後楽園、美作三湯をはじめとする温泉、歴史や伝統を伝える情緒豊かな町並みや興味深い美術館など日本を代表する魅力的な観光地が数多くあります。岡山県では、県をあげて観光客を温かくお迎えするとともに、新しい観光地づくりにも努めており、多くの皆様のご来県を心からお待ちいたしているところです。

芳井町（よしいちょう）

■自治体

出演日/6月6日(日)・7日(月)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ前広場
パトリオットスクエアー

芳井町は、岡山県西部、広島県境に位置し山紫水明、人情の機微を宝とし、明るく心豊かな町づくりの為の「いきいき条例」のある町です。歴史的な文化財、史跡が数多く残り、自然の優しさが「スーッ」と心に染みてくるような、そんなうるおいのある町です。
町の中心部にある天神峡は、春は新緑。夏は水泳、キャンプ。秋は紅葉。冬の雪化粧はさながら山水画の如くであります。この四季折々の絶景を"かさ"に託した「天神峡かさおどり」は、大変優雅で町の活性化に力強くはばたいております。

芳井商工会婦人部

■郷土芸能/天神峡かさおどり

出演日/6月6日(日)・7日(月)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ前広場
パトリオットスクエアー

芳井町は人口7,000人の岡山県の西端、広島県境に位置する美しい自然に囲まれた町で、岡山県指定の名勝地「天神峡」があります。私どもは「天神峡」を広く宣伝し、地域の活性化を目的とした郷土芸能として「天神峡かさおどり」を1987年に創作いたしました。
この踊りは「天神峡」の四季折々の風情を歌にのせ、かさを用いて勇壮に踊ります。

IMPRESSION

米国の人たちの非常にオープンな歓迎に応えて、私たちもまた、力の限り踊り尽せたという満足感を味わえました。また、老人ホームの訪問と米国人ファミリーとの交流は、民族を越えた人の心の暖かさを感じました。

川上町教育委員会

■郷土芸能/川上神楽太鼓

出演日/6月6日(日)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ前広場

備中地方には、300年の伝統の勇壮果敢な「備中神楽」という郷土芸能があります。人々の農耕生活と自然との関係が必然的に神々信仰につながり、五穀豊穣を祈って天命を待つ心がこの神楽の意義です。
夢とロマンを求める川上町のふるさと創成を願って、中学生たちが和太鼓のリズムの中に備中神楽の心を表現し、新しく地域の伝承芸能を創造しようとしています。川上町は、岡山県の北西部にある山間の美しい村で、高原と渓谷の自然を満喫できます。
今回は中学生をアメリカに派遣し、青少年レベルの国際化を推進するとともに、郷土芸能の披露を通してふるさとを見直せたのではないかと思います。

IMPRESSION

一週間のアメリカジャパンウィーク参加は、外国の風土や人に接するという貴重な経験ができ、これからの生活に大きな財産となることだろう。「川上神楽太鼓」の公演でホールを埋めつくしたアメリカ人達に拍手をもらったことに対して「今までの練習全部が報われた。」と感想を述べた中学生がいたことから、ひとつの事に一生懸命取り組むことの大切さやそうすることで観る人に感動を起こさせることを、生徒たちは身をもって感じているに違いない。

都山流尺八美琳会

■邦楽/尺八

出演日/6月8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター

本会は岡山県北部の津山市を中心とする、日本の伝統楽器である竹製の縦笛、尺八の愛好家が集まり1955年に創設されました。現在会員は50名で、古典から現代の曲を演奏し研究することにより、演奏技能の向上と尺八音楽の普及を目的として活動をおこなっています。また、琴などの日本の伝統楽器演奏を愛好しているグループと合同に、津山市の教育委員会主催の音楽祭、地域の演奏会等に参加し演奏活動を行ってます。

IMPRESSION

古典音楽の良さは言葉は分からなくても、音の組合せで分かるものだなと思いました。
ハーバーガーシアターでの演奏で、お客様の聞き上手には感心致しました。
日本とは全然マナーが違います。
又グランドキャニオンも最高でした。感動致しました。

島根ナイト

開催日時：6月12日(土) 20:00〜22:00
開催会場：シンフォニーホール

島根県を代表する郷土芸能、地域文化の披露により地域の紹介を実施いたしました。

❶岡田昌平 島根県代表西ノ島町 町長
❷ベリー・アランズ アリゾナ州代表アリゾナ州政府議会広報部長

島根県（しまね けん）

■自治体

出演日/6月12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
展示日/6月9日(水)〜13(日)
展示場所/シビックプラザ

島根県は、本州の西方に位置し、日本海に面している約80万人の県で、本来の日本の面影を残した歴史的にも文化的にも由緒ある地域のひとつです。そこには、出雲大社、松江城をはじめとする多くの歴史的名所旧跡、神楽などの伝統的芸能、工芸品などを見つけることができます。さらに国立公園が1つ、国定公園が2つ、県立公園が11あり、澄んだ空気と豊富な緑、四季に富んだ味覚、そして人情味のある人たちがいて、島根県を訪れた人にとって忘れられない旅になるでしょう。

大東町（だいとう ちょう）

■自治体

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地

大東町は、8世紀初頭に編纂されたといわれる日本最古の歴史書「古事記」にも記されている古くから経済、文化の発達した地域です。
東西13.8キロ、南北15.1キロに広がり、総面積は152.21平方キロメートル、町のおよそ75%は山林で、町の北、南、東部は標高400〜800メートルの山々が連なっています。大東町は人口1万6千人の自然に調和した歴史あるおちついた町です。

海潮山王寺神楽

■海潮神代神楽/出雲神楽

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地

私ども(山王寺)は出雲地方と呼ばれる、遺跡、城跡、神話が多く残る古くから栄えた地域のほぼ中央にあります。神楽とはこれらの神話を題材として、笛・太鼓を用いて舞う伝統芸能の一つで、通常、神社の舞台で奉納されます。私どもの神楽は約400年前にはじめられたといわれており、島根県の無形民俗文化財に指定されています。私どもはこの地方の伝統芸能を代表する一つとして、1965年に天皇皇后両陛下の前で公演したのをはじめ日本全国で公演活動を行っています。

IMPRESSION

アメリカの方に喜んでいただいて嬉しい。観客も素晴らしく気持よく演じることができました。あんなにも声援していただいて、本当に嬉しかった。
皆様のお陰で、国際親善のお役に立てたことを心より感謝いたします。

西ノ島町

■自治体

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地

西ノ島町は中国地方島根県北方50から70kmの日本海に浮かぶ、人情豊かで風光明媚な島として知られる、隠岐(おき)群島にある、人口4,300人余りの小さな町です。昔から政治犯、文化人等、都からの流人の島として知られ、その影響で貴重な歴史・文化も伝承しています。
産業は漁業、観光、蓄産が主であるが、近年、人口の高齢化と後継者不足が問題となっています。

IMPRESSION

私たちは伝統芸能や郷土芸能を行っているお陰でアメリカジャパンウィークに参加でき、大変良い経験をさせていただき感謝しております。これを契機に伝統芸能に誇りを持ち、一層立派に次の世代へ引き継いでいく覚悟です。

美田八幡宮田楽保持者会

■郷土芸能/美田八幡宮田楽

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地

田楽は田植えなどの農耕儀礼に笛・鼓を鳴らして歌い舞ったものが始まりとされています。美田八幡宮の田楽は室町時代(16世紀)末にはすでに行われていたと考えられています。隔年の9月15日に同社拝殿正面に設けられた舞台で奉納されており、1961年には島根県の無形民族文化財に指定されました。また、わが国の芸能の変遷を知るうえで大変貴重なものであり、地域的特色も顕著な芸能であることで1992年5月には国の無形民族文化財にも指定されています。

IMPRESSION

今回の公演は団員のほとんどが海外旅行は初めての機会で、異国の風土・文化にふれて、先住民族との交流会等も非常に思い出深いものとなりました。またシンフォニーホールの素晴らしい舞台での公演は終世忘れられないものとなりました。
伝統ある郷土芸能の存続に苦慮していた時期に、この様な機会を与えていただいたことは、技術の向上はもとより、団員の郷土芸能に対する理解と意識の向上及び団結力の強化にとても意義深いものがありました。

広瀬町

■自治体

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

広瀬町は日本の西部に位置し、面積204.56平方キロメートルで、その約87%が山林で占められ、農地は6%のみである。人口も1万人余りと少ない中山間地帯です。
町の起こりは、約1,300年前にさかのぼり、尼子一族の基、城下町として栄えた歴史ある町です。現在も町並みは美しい自然が保持され、自然環境を活用した観光レクリエーション地域として歩んでいます。

尼子太鼓振興会

■太鼓/尼子太鼓

出演日/6月11日(金)・12日(土)
出演場所/シンフォニーホール
ソルトリバーインディアン居留地

尼子とは16世紀の戦国時代、この地方(中国地方11ヶ国)を治めた一族の名前で、私共の町は当時、この武将の城下町として50年の間たいへん栄えました。
私共はこの当時から伝えられた太鼓をまとめ、戦国時代の戦、平和、お祭りの情景を太鼓の曲として表現し、この地方に伝わる伝統芸能を育成し、町の発展に寄与するために1979年に結成されました。

IMPRESSION

フェニックス市の一部しか見聞出来なかったが、空気、太陽の光の満ちあふれた自然一杯の街を通じ、広大な国土を実感できました。現地の人々の公演・交流時の反応は、感情表現が実にストレートで率直であり、日本では味わえないものでした。
島根県から参加した他の団体とお互いの芸能について充分に語り合うことは出来なかったが、理解し合えたことは嬉しいことであった。

文楽・人形浄瑠璃

開催期間：6月8日(火) 10:00〜11:30、13:00〜14:30
6月9日(水) 19:30〜21:15
開催会場：ハーバーガーシアター

岐阜県及び徳島県を代表する重要無形文化財であり、
日本の代表的な古典芸能でもある文楽・人形浄瑠璃の公演を実施いたしました。

真正町

■自治体

出演日/6月8日(火)・9日(水)
出演場所/ハーバーガーシアター

真正町は日本のほぼ中央に位置する、(岐阜県の)平担な農飛平野に位置する都市近郊農村地帯で人口10,500人の町です。千年以上の昔から、まくわうりの発祥の地として広く知られており、現在でも栽培されています。
町の近代化をはかる一方、伝統芸能の保護・伝承にもつとめています。

真桑文楽保存会

■郷土芸能/文楽(人形浄瑠璃)

出演日/6月8日(火)・9日(水)
出演場所/ハーバーガーシアター

以前「真桑の人形芝居」と呼ばれていた真桑文楽は1692年に農業用水の確保に貢献した農民(福田源七郎)の功績を讃えるため「義農源七郎」の題で操り人形芝居を上演したのが創始とされて、今日まで伝承されています。
演じられる真桑人形浄瑠璃は国および(岐阜)県の重要無形文化財に指定されており、地元の真桑人形浄瑠璃専用舞台は国の重要民俗資料としても指定されています。
毎年3月の春分の日に地元の氏神、物部神社の祭礼に奉納するために上演されます。

IMPRESSION

地元バスケットボールチームの大きな試合と重なった為、多くの観客は望めないと覚悟していましたが、予想以上の多くの人々に来ていただき、大変熱心に鑑賞していただき、終了時には全員が総立ちの拍手! 公演終了後の感動的な観客の姿をみた時、「これで責任が果たせた」と一涙が瞼をぬらしました。
長年先輩諸氏より受け継がれてきた貴重な文化財的価値の重要性を大切にする一方でグローバルな文化交流を推進していく必要性に迫られているのかもしれないことを今回の公演を通じて感じました。

徳島県神山町人形浄瑠璃座

■郷土芸能/阿波人形浄瑠璃

出演日/6月8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター

阿波人形浄瑠璃芝居は300有余年の歴史を持ち、徳島県の指定無形文化財として、阿波おどりと共に県を代表する芸能として重要視されています。
寄井座は、1848年に地元有志の努力によって創立され、かじか婦人学級は20年前寄井座を師として結成、現在は合同で徳島県神山町人形浄瑠璃座として活動しています。
私どもは、徳島県を代表する人形浄瑠璃芝居のグループとして、県の芸術祭、夏季の人形浄瑠璃大会、徳島まつり等で公演を行うとともに、敬老会、老人ホームの慰問公演を行っています。人形の頭(かしら)14個は徳島県の有形文化財に指定されており、陣羽織をはじめとする衣装も他の座ではみられない大変貴重なものを有しています。

IMPRESSION

初めての海外公演とあって、平均年齢60歳を忘れて徳島の芸能振興に全力投球してまいり、一同たいへん満足し、次の練習にファイトを燃やして取り組んでいます。特に公演後、舞台裏に詰め掛けた人々との人形を介しての国際交流は思いがけなかっただけに感動もひとしおでした。

伝統文化・郷土芸能 公演

アリゾナ州の劇場において、以下のようなジャンルの公演を開催いたしました。

開催期間：6月6日(日)～6月12日(土)
開催会場：シンフォニーホール、ハーバーガーシアター、
スコッツデールセンターフォージアーツ
【芸　　能】郷土芸能、祭り、古典舞踊、神楽、吟詠剣詩舞など、
日本の古くから伝わる文化・芸能の披露。
【音　　楽】琴・尺八・和太鼓などの邦楽の日頃の精進の成果を披露。

琴伝流大正琴余絃社

■邦楽/大正琴

出演日/6月11日(金)
出演場所/ハーバーガーシアター

大正琴は1920年代(大正時代)に英文タイプライターをヒントに日本の伝統的な琴を改良し考案された楽器で、金属の弦を簡単な鍵盤で押さえ、それをはじき奏でる弦楽器です。私共は1977年、長野市に創設され、大正琴の普及並びに演奏技術の向上を目的として活動を行っております。また、この比較的新しい楽器のための新たな曲作りにも努めてまいりたいと思っております。

IMPRESSION

「自分の結婚式に琴伝流大正琴の曲を流したい、録音してもいいですか？」ミス・ベーカーは小柄ではにかみや、ハーバーガーシアターの舞台スタッフとして働く彼女の申し出は、時差ボケと40度の外気温に悩む私達13人に自信と喜びを与えてくれた。ジャパンウィークを通じて働くアメリカ人を実感できました。

グループ"うっぎ"

■邦楽/邦楽サラダ

出演日/6月7日(月)
出演場所/ハーバーガーシアター

私どもは1989年4月に結成された邦楽演奏グループです。現在のメンバーは日本の伝統楽器である、竹製の縦笛、尺八の奏者9名と琴と呼ばれる絹を弦とする弦楽器奏者30名の計39名で構成されています。世代と流派を越えた各メンバーは日々技能の向上に勤めるとともに、古典から現代曲までの幅広いジャンルの演奏(合奏)を楽しんでいます。「邦楽サラダ」の名称は長野県伊那文化会館で毎年催される私共のコンサート名です。
(※現在の琴の絃は絹ではなく、ほとんどテトロンです。)

IMPRESSION

5日間という本当に短い旅行でしたが、メンバー一同とても満足しています。もう2〜3日いたかったという意見が多く、日程調整の面で残念な思いをしましたが、参加したステージでは、本来の力を充分発揮でき、国際親善に少しでもお役に立てたことをとても光栄に思っております。

瀬尾(せお)カルチャーセンター

■邦楽他/箏曲・日本舞踊・いけ花

出演日/6月9日(水)・10日(木)
出演場所/ハーバーガーシアター
スコッツデールセンターフォージアーツ
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

本校は1968年に池坊いけ花教室と生田流琴(正派箏曲)教室を開設し、現在は富山県公設校としての瀬尾料理学校と併設して16部門の教室を有するカルチャーセンターです。毎年、所在地の富山県砺波(となみ)市の文化会館において学園祭を行うとともに、同市が主催する文化祭にも参加しています。
今回は琴、生け花、日本舞踊の3部門が参加して、皆様との友好を深められたことと存じます。

津軽(つがる)三味線(しゃみせん) 浅野(あさの)智久(ともひさ)

■邦楽/津軽三味線

出演日/6月9日(水)・10日(木)
出演場所/ハーバーガーシアター
スコッツデールセンターフォージアーツ

1961年愛知県名古屋市に生まれ、17歳の時、津軽三味線奏者、菊地栄蔵(きくちえいぞう)に師事し、三味線奏者としての活動をはじめた。
1988年、89年、91年と日本郷土民謡協会全国大会の合奏の部で総合優勝する。1988年フランス、1989年中国、1990年ロサンゼルスで三味線の演奏をおこなう。現在、名古屋地区を代表する若手の三味線奏者として音楽会、お祭り等の様々な催しに参加し、民謡の普及と発展に貢献すべく活動を行っています。

IMPRESSION

フェニックスは非常にいい所で、大変気に入りました。
スコッツデールとフェニックスで、2回公演をして、アメリカ人のノリというのは、こちら側から見て、大変やりやすい感じで気持ちが良かった。又、色々な人と知り合う事もできて、思い出になりました。

神心流尚道館

■舞踊/詩吟・剣舞・扇舞

出演日/6月11日㈮
出演場所/ハーバーガーシアター

漢詩を基にした歌詞に節をつけて吟詠する詩吟は漢詩と共に中国からもたらされ、9世紀頃には和歌の朗詠と同じように平安貴族によって行われていました。そして18世紀頃には、歌の吟詠と共に扇や剣を持って舞う現在のスタイルが確立したといわれています。
私どもはこの詩吟を子孫に伝承し、日本文化の発展に寄与すべく活動をおこなっております。

IMPRESSION

観光などでもなかなか行くことの少ないフェニックスという土地を訪れ、しかもそういう土地であるが故に、日本人の数が非常に少ないにもかかわらず、日本の芸能等を紹介するというのは大変有意義なことであったと思います。参加させて戴き、皆心に残る良い機会が得られたと喜んでおりました。

鳥取県東部わかとり会

■郷土芸能/鳥取シャンシャン傘踊り

出演日/6月10日㈭・11㈮
出演場所/ハーバーガーシアター
パトリオットスクエアー
スコッツデールスタジアム

本会は、1985年に鳥取県で開催された「わかとり国体」の集団演技に出演した婦人によって組織された会です。
以来、鳥取市並びに県からの依頼により、国内外で開催される各種のイベントへの参加はもちろんのこと、本会結成目的の一つであります全国の福祉施設への慰問公演など、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいる仲間です。

IMPRESSION

アメリカ公演という素晴らしい貴重な感動体験のチャンスを頂きましたことを、参加者全員感謝いたしております。
私たちは「鳥取しゃんしゃん傘踊り」を一生懸命踊り、当初の目的であります、文化交流、友好親善の役割は充分果たせたものと確信しております。

恵み会

■邦楽/箏、尺八

出演日/6月7日㈪
出演場所/ハーバーガーシアター

本会は、1960年に創立され、琴と尺八を中心とした邦楽演奏グループです。
地域では、老人ホームなどの施設訪問演奏、県内いろいろなイベントに演奏参加、市内在住外国人への演奏指導などを行なっております。
また、海外では韓国、ドイツ、シドニーなど文化交流使節団として参加しております。
今回は「日本の心」を琴の音色でお伝えできたのではないかと思います。

IMPRESSION

ハーバーガーシアターでの観衆と舞台が一体となり大合唱になったあの時、グランドキャニオンの絶壁で大自然に向かって演奏をした時の、あの感激と身振いする感動は生涯忘れることのできない心の財産を積むことができました。また、日本楽器琴の音色で日本の心が少しでもお伝え出来たことをとても喜んでおります。

倉敷市

■自治体

出演日/6月6日(日)・7日(月)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ広場前
パトリオットスクエアー
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

倉敷市は、おだやかな風土と豊かな大地に恵まれ、文化、産業をはじめ各分野でたゆみない発展を続け、現在人口42万人の都市となりました。市の中心部、倉敷川の河畔には、江戸時代からの伝統を引き継いだ美しい町並みが、文化庁から伝統的建造物群保存地区の指定を受け保存されています。大原美術館をはじめ、考古館、民芸館などが立ち並び、一帯が文化の香り高い地区として人々に愛されています。市の南部は、瀬戸内海国立公園の景勝地が続き、さらに世界最長の道路鉄道併用橋「瀬戸大橋」も新たな人気を得て観光客が絶えません。また、由緒ある寺社も多くこの一帯の歴史を感じさせてくれます。
倉敷市はいま、瀬戸大橋の開通、山陽自動車道などの交通網の整備が進められ、四国と本州を結ぶ流通の重要拠点として今後の躍進が期待されています。

倉敷素隠居踊り保存会

■郷土芸能/素隠居おどり

出演日/6月6日(日)・7日(月)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ広場前
パトリオットスクエアー

倉敷素隠居おどりの「素隠居」とは、「おじいさん」「おばあさん」といった意味です。1730年(元禄)の頃に祭りの御神幸にお供をしていた大当番(お店の社長)が高齢のため、お供が出来なくなり、やむをえず若い衆に自分達の顔に似せた面をかぶらせて代役をさせたのが始まりです。
このおどりは、倉敷の春・秋の年2回行われるお祭りの行事で、お祭りに子供達を追っかけている素隠居の勇壮な姿を舞踊化したもので、お祭りのムードを盛り上げる大変楽しい踊りです。

東広島次郎丸太鼓

■太鼓/東広島次郎丸太鼓

出演日/6月8日(火)・9日(水)・10日(木)
出演場所/ハーバーガーシアター
スコッツデールセンターフォージアーツ
ハード美術館

私どもは広島県の中央部、(学園都市と最先端技術産業を中心としたテクノポリス建設等で)近年めざましい発展を続ける東広島市にふさわしい郷土芸能の創出と、人間性豊かな街作りを目的に、太鼓を愛する若者が集い、1979年に結成されました。
1988年には中国広東省に招かれ公演を行い、1992年には広島県民文化祭民俗芸能部門にて最優秀賞を受賞いたしました。太鼓の演奏を通じて、日本文化の紹介と海外との文化交流ができたのではないかと思います。

IMPRESSION

「日本の心を"和太鼓"の音として日米交流に寄与したい」とメンバーは張り切って渡米いたしました。現地の方々はとても友好的でまた強い関心を示して頂き、公演も大盛況のうちに終了しました。今後も今回の経験を生かして、地域文化・伝統芸能の普及ならび継承に務めます。

藤間流春元会

■舞踊/藤間流日本舞踊

出演日/6月7日(月)
出演場所/ハーバーガーシアター

私どもは(元)高松市日本舞踊協会会長、(現)副会長である藤間春元弥師匠(ふじま はるもとや)を会長として1947年に創立されました。以来、多くの後進の指導・育成にあたるとともに各種の行事・催しに積極的に参加し、郷土の舞台芸術発展に貢献するために活動を行っております。香川県を中心として公演活動ををするとともに、老人ホームでのおけいこ、慰問公演等の福祉活動も行っております。
藤間春元弥師匠は、文化功労賞、そして数々の感謝状もいただいております。この度は日本舞踊を通じて国際交流を計れたのではないかと思います。

IMPRESSION

今回初めて参加させていただきましたが、素晴らしい会場を使わせていただき、また観客のマナーの良さ、そして拍手の力強さにはとても感動させられました。
文化交流を目的として、少しでもお役に立てればと願いつつ、一生懸命頑張りました。「今回 出演できて本当に良かった」と思いました。

中山民俗舞踊研究所長崎支部

■民謡他/日本民俗舞踊

出演日/6月6日(日)・7日(月)
出演場所/ハーバーガーシアター
シビックプラザ広場前
パトリオットスクエアー

本会は日本全国各地の民俗舞踊を通じて会員相互の親睦と福祉を計り、互いの舞踊技術を錬磨し、舞踊文化の向上発展に貢献するとともに、唄と踊りを通じて世界の人々と手を繋ぎ平和な世界を構築することを念願に、社会に奉仕することを目的として活動を行なっています。二代目家元、中山義夫(よしお)は、'91年長崎県より地域文化賞、'92年に長崎市より市政功労者として表賞されています。

IMPRESSION

ドイツのジャパンウィークについて、今回2回目のジャパンウィーク参加で日本の芸能・文化がアメリカはもとより世界各国で紹介される事は、誠にすばらしい事で、今後も続けられることを望みます。しかし今回少々気にかかったのは、個人的なレジャー気分で参加された方々が見うけられた感じがしたので、その点が少し残念な気が致しました。

鹿児島県

■自治体

出演日/6月7日(月)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
ハード美術館
パトリオットスクエアー

鹿児島県は日本の西南部に位置し、南北約600kmに広がる海と大地は、霧島屋久国立公園をはじめとして、世界的にも有名な桜島などの火山群、「洋上のアルプス」といわれる屋久島、珊瑚礁の美しい南の島々など優れた自然景観、貴重な動植物の宝庫となっています。また、本県は、全国有数の温泉県で、天然砂蒸し温泉や海中温泉などその形態にも特徴があります。
一方、わが国唯一のロケット発射場である本県の内之浦と種子島からは種々の人工衛星が打ち上げられ、日本の宇宙開発や宇宙科学研究の最前線としても重要な役割を担っています。アメリカとは1966年にジョージア州と姉妹盟約を結び、今日まで幅広い交流が行われています。

笠利町

■自治体

出演日/6月7日(月)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
ハード美術館
パトリオットスクエアー

日本列島の南西端、九州の鹿児島から台湾にかけて弧状に続く島々があります。奄美諸島はその島々のほぼ中間に位置し、黒潮に囲まれた亜熱帯の島々です。年平均気温は摂氏22度と温暖な気候です。古代から、大陸または南の島々と日本を結ぶ文化の通り道として重要な位置をしめ、島々には伝統文化、民俗文化が多く残っています。また、美しいサンゴ礁に囲まれ、豊かな自然に恵まれた島々です。笠利町はこの奄美諸島を代表する町の一つです。

道の島太鼓

■太鼓/道の島太鼓

出演日/6月7日(月)・8日(火)
出演場所/ハーバーガーシアター
ハード美術館
パトリオットスクエアー

日本の南端、鹿児島と沖縄の中間に位置する奄美大島には古くから歌い、踊られてきた伝統行事がいくつかあります。中でも八月踊りは、かつては十五夜の満月の日をピークに三日三晩踊り続けていたほどのものでした。現在では夜を徹して踊るようなことはありませんが、それでもこの時期には島中の各部落で太鼓の音が鳴り響きます。私どもは1986年に島の若者によって結成され、島に伝わる伝統的な太鼓のリズムを基調に新しいものを取り入れた演奏活動を行っております。

IMPRESSION

メンバー一同最高の体験ができました。アメリカに行って様々な方々（特にホームステイ）と接することが出来ました。また、奄美という小さな島独特の太鼓のリズムがこれほどアメリカで受けるとは思いもよりませんでした。
今後は、これらアメリカでの自信をこの小さな島で生かしていこう、太鼓を通して何か出来るものはないかメンバー全員で話し合って行きます。

クロージングセレモニー

6月13日(日) ベテランズメモリアルコロシアム

開催日時：6月13日(日) 13:00〜15:00
開催会場：ベテランズメモリアルコロシアム

ジャパンウィークの最後を飾るクロージングセレモニーで
「日本の祭り」の紹介を実施し、交流を図るプログラムといたしました。

クロージングセレモニーは1993年アメリカジャパンウィークの締め括りとして、ベテランズメモリアルコロシアムに8,000人以上の観衆を集めて盛大に執り行われました。両国国歌斉唱に続くサイミントン アリゾナ州知事のご挨拶により式典は開始されました。式典では、州知事より日本からの出演団体の代表の方々並びに日米双方の事務局長に対して感謝の花束が贈呈されました。

式典の後、場内照明が変わり、北野天満宮越中式年太鼓保存会の公演を皮切りに、宮坂流津山銭太鼓保存会、徳島県阿波踊り協会、よさこい祭振興会、宇和島市役所牛鬼保存会の皆様がジャパンウィークの大暖簾幕より登場し、熱のこもった演技・披露等が行われました。

そしてグランドフィナーレでは、牛鬼をはじめ出演者全員が再度登場し、阿波踊りの軽快なリズムに合わせて会場を廻り、観客も参加しての踊りの輪は、阿波踊りとよさこい鳴子踊りの音楽が交差する中、どんどん大きくなっていきました。

そして最後には、観客と出演者が一体と成って、1993年アメリカジャパンウィークの最後を飾るにふさわしい交流の輪と成り、興奮と感動の内に幕を閉じました。

❶ファイフ・サイミントン　アリゾナ側実行委員会名誉委員長 アリゾナ州知事
❷グレッグ・オタレ　1994年アメリカジャパンウィーク実行委員会 ミネソタ州代表
❸ジョン・キャンベル　1994年アメリカジャパンウィーク実行委員会 ミネアポリス市代表
❹三間 幸二　日本側実行委員会事務局長代行 財団法人国際親善協会常務理事

北野天満宮越中式年太鼓保存会

■太鼓/越中式年太鼓

出演日/6月13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム

今から660年の昔に学問の神として崇められている賢者(菅原道真)を奉った神社である北野天満宮がこの地に鎮座されました。この地に伝わる太鼓はこの神社の祭礼に演じられた太鼓を起源とし、祭礼の太鼓、農耕儀礼の太鼓、住民を召集するための太鼓、町の名所旧跡の8つの特徴を8つの打ち方で現わすものとして発展してきました。私どもはこれらの太鼓を保存伝承するために1970年に発足しました。

IMPRESSION

6月13日のクロージングセレモニーで公演することができ、大変嬉しく思っております。フェニックス市民と公演した者が、ひとつの輪になって「よさこい」「阿波踊り」を踊ったことが忘れられません。又、フェニックスの気温が42℃と肌をさす日差しも、一歩日影へ入れば爽やかな気候と感じることも印象的でした。

津山市

■自治体

出演日/6月12日(土)・13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム
ハーバーガーシアター
アリゾナセンター
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

津山市は岡山県の北部で、中国山地のふもとの内陸盆地にあります。713年美作国成立以来、その中心として発展してきました。津山は「歴史の宝庫」と呼ばれ、今でも森氏以来の城下町のたたずまいを残しています。津山はまた音楽と福祉のまちと言えます。津山国際総合音楽祭で知られており、津山国際交流車いす駅伝競走大会では、多くの市民ボランティアが大会を支えています。中国自動車道開設以来5つの工業団地が完成しました。豊かな文化遺産と急速に発展している産業により、中国地方の内陸部を代表する津山は成長と発展を続けています。

IMPRESSION

第3回アメリカジャパンウィークの成功を心から喜びたいとおもいます。
このジャパンウィークを通した、双方の市民の直接的な触れ合い体験と文化的交流は、さらにあるべき「国際化の時代」を進めていくことでしょう。
今回参加して、アメリカ、アリゾナの地で、このように実感いたしました。

宮坂流津山銭太鼓保存会

■太鼓/津山銭太鼓

出演日/6月12日(土)・13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム
ハーバーガーシアター
アリゾナセンター

創立昭和48年会員数1,800名、年令は4才〜82才と幅広い。(財)日本民謡協会主催中四国大会連続9回受賞。テレビ東京主催ふるさとの唄と踊り日本一大会最優秀技能賞、文部大臣賞。サンケイ新聞主催日本民謡民舞大賞(1991年2月17日)で安来節で最優秀賞、内閣総理大臣、東京都知事賞。因幡大黒舞で優秀賞、文部大臣賞を受賞しました。海外公演はシンガポール、ハワイで行いました。

IMPRESSION

練習期間も短く不安だらけの出発でしたが、現地ではスタッフの方々をはじめお客様のお陰で、平素以上の力が出て、会員一同心より感激した素晴らしい舞台を勤めることができました。今後はこの舞台をバネにまた一つ大きくなりたいと思います。
また、今後もジャパンウィークが末長く続くようスタッフの皆様には頑張って頂き、私達宮坂流もまた是非楽しく参加させて頂きたいと思います。

徳島県阿波おどり協会

■郷土芸能/阿波おどり

出演日/6月12日(土)・13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム
ハーバーガーシアター
アリゾナセンター

1586年頃、藩祖の蜂須賀家政が徳島城落成を祝って、無礼講を許した際に、民衆は多いに喜び城下で乱舞したと言われています。これが阿波踊りの起源説の主流です。阿波踊りと正式に呼ぶことになったのは、1946年からで、この名付け親は今は亡き林鼓浪さん(徳島市人間文化財第1号)でした。何かにつけて踊る風習は、盆という季節に限られていません。そこで阿波踊りは、1966年から新暦8月15日を期間内に入れて開催となりました。昭和の一時期戦争のため中断されましたが、1946年には踊りもよみがえり、1951年には演舞場も設けられ、電飾も加わって、一帯は不夜城のような華やかさになりました。今は4日間で135万人の人出があり、踊り子連は約1,000連(一連30〜350人)が繰り出し、踊りに酔いしれています。

IMPRESSION

昨年のポートランドへ行って今年も必ず参加する気持でした。来年も必ず参加したいと考えています。朝早くのリハーサルには驚きました。今までに無かったことですが、今後は考えて欲しいと思います。

宇和島市

■自治体

出演日/6月13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム
展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

宇和島市は四国西南部に位置し、リアス式海岸特有の入り組んだ湾の中に、真珠や魚の養殖用いかだが多く浮かぶ風光明眉な漁の町であり、人情豊かな城下町としても知られています。390余年の歴史をもつ「宇和島城」は天下の12城の一つであり市民のシンボルとなっています。真珠の養殖とはまち、たい等の養殖漁業の生産は量および質共に日本一を誇っています。

宇和島市役所牛鬼保存会

■郷土芸能/牛鬼

出演日/6月13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム

牛鬼とは鬼の面、牛の体をした全長10m、高さ6m、胴まわり10mの巨大な怪物です。古くは戦国時代に敵を威圧するために用いられたといわれ、全身を赤い布または棕櫚(しゅろ)で覆い、尾は剣を形どっています。竹笛の音に合わせて長い首を振り振り練り歩きます。現在は、祭礼の御興の先導として、悪魔払い、家内安全、家運隆盛をもたらすものとして歓迎され、この地方のお祭りの花形です。

IMPRESSION

初めての参加で心配をしておりましたが、説明会からスタッフの皆さんに親切に対応していただき、伸び伸びと参加できました。牛鬼の製作においても現地の方々と交流を図ることができました。本番も皆様のご協力により無事初期の目的を達成することができました。

よさこい祭振興会

■郷土芸能/よさこい鳴子踊り

出演日/6月12日(土)・13日(日)
出演場所/ベテランズメモリアルコロシアム
ハーバーガーシアター
アリゾナセンター

古く江戸時代、土佐五台山、竹林寺の僧、純真とお馬の恋物語を風刺して土佐人に唄い継がれた民謡「よさこい節」をもとに、荒廃した戦後の市民生活が落ち着き始めた1954年、高知商工会議所が中心となり、市民の健康と繁栄を祈願し、あわせて夏枯れの商店街振興をうながそうと、高知市民の一大行事として"よさこい鳴子踊り"がはじめられました。
よさこい祭りは、毎年8月9日スタート、10日、11日は高知市内10ヵ所の競演場で150の団体、約2万人の踊り子が衣裳や振り付けに工夫を凝らし、華やかな飾り付けをした地方車で市内を乱舞する全国的に有名な南国土佐のカーニバルです。今日では踊りもリズムも多様化し、サンバ調、ロック調、古典の踊りとさまざまなのが特徴です。

IMPRESSION

よさこい鳴子踊りのアメリカ派遣も3回を重ね、今回も団員は、素晴らしい施設での公演と現地の方々との交流を通じ、熱い感動と達成感を得て帰国することができました。国際親善ならびにJW実行委員会の皆様、ありがとうございました。

伝統文化・工芸 実演・展示

開催期間：6月9日(水)～13日(日)
開催会場：シビックプラザ

書道、折り紙、日本人形、手工芸、和紙工芸、服飾などの日本の伝統文化・工芸の紹介、デモンストレーションと講習会などを実施いたしました。

足立江戸友禅会

■展示/手描江戸友禅染

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

手書き友禅染めは今から約370年前に創作された日本独特の染色法です。現在、その技法はその地域特性によって、京友禅、加賀友禅、江戸友禅染めの3つの流派に大きく分類されています。私共は江戸友禅の技術を伝承し、後世に伝えるべく1987年5月に結成され、現在はその技法を絵画の分野にも生かし創作活動をおこなっております。
また、高齢化する日本の社会における、生涯学習活動の場として活用されるようにも働きかけています。

IMPRESSION

アメリカは初めてでしたので非常に好奇心を持って行きました。アメリカ人は染色文化にあまり関心を持たないと聞いておりましたので、それでは関心を持って頂こうと思い染色の工程を紹介いたしました。一般に観客が少なかったのですが、予想はしていましたので、むしろ三日間毎日来て熱心に質問をしていった何人かの人たちは顔なじみになりました。これからも交流を深めたいと思っております。

日本の凧の会

■凧揚げ展示/凧

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

1969年11月15日に発足。現在、日本全国及び世界の会員を含めて約1,500名。凧を通じて会員相互の親睦を計り、日本の凧の伝承発展と、世界の凧の文化交流発展に寄与することを目的としています。
一口に言えば凧を通じて、皆仲よく遊び、楽しみ、凧の発展に寄与しようと言うことで、凧好きな方は誰でも入会できます。
年3回、日本の凧の会主宰の凧揚げ大会。年2回例会。年2回の会報の発行配付。各地大会の案内参加。凧の普及の為の諸活動、協力等が主な行事です。

京都商工会議所

■展示/京都展

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

明治15年の創立以来、企業と地域を結ぶ文化首都、京都の構築を進めています。現在、地域活性化のため平安建都1200年記念事業、関西文化学術研究都市の建設などを核として京都の経済、産業・文化活性化のための諸事業を府、市と協調し推進するとともに商工業者への情報提供、相談業務、地場産業の国際交流・海外企業活動などへの協力を行っています。

株式会社ワタベ衣裳店

■展示、実演/結婚衣裳展示と着付実演

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

株式会社ワタベ衣裳店は、1953年9月に京都市内で創業し、婚礼衣裳、列席衣裳のレンタルの他、国内30店舗でウエディングサービスを実施しています。
1976年に業界で初めてホノルルに出店して以来、1979年にはサンフランシスコ、1991年にはブラジルに出店し、昨年はカナダのバンクーバー店もオープンしました。今回は、日本の花嫁衣裳である1200年の歴史を持つ古都京都で製造された手作りの打掛けを展示し、会場に来られた方々に打掛けを召していただき、記念撮影をし、その場で写真をプレゼントいたしました。
日本の伝統文化を一人でも多くのアメリカの方々に知っていただけたことと存じます。

I M P R E S S I O N

第3回アメリカジャパンウイークに参加して、アリゾナの方に着物（打掛）を実際に見ていただき理解いただいたことは大変良かったと思います。ポラロイド写真のプレゼントでは、子供からお年寄りまで希望があり予定時刻をオーバーすることがありましたがとても喜んでもらえました。着付けの実演ではモデル・司会などにボランティアの方の協力があり、スムーズに終了した事に感謝いたします。

北游会（ほくゆうかい）

■書道/'93北游会書展 in アリゾナ

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

月刊誌・書道倶楽部「游」を刊行し、書芸と書写教育のバランスのとれた活動をしています。大阪・心斎橋ソニー・サロンにて毎年2月に開催するメインイベント「北游如月会書展」1993は、新聞などでも非常に好評でした。国内では、秋にIMPホールで書展を開催いたします。
日本の文字の書作品としての魅力、書の「余白の美」「線の響き」等、世界共通のアートの世界を過去2回のアメリカジャパンウイークにてアメリカの皆様に楽しんでいただきました。今回のアリゾナでも、書の魅力を十分に紹介出来たのではないかと思います。

I M P R E S S I O N

日米実行委員会事務局の方々のご努力に感謝いたします。色々ありがとうございました。

鳥取県（とっとりけん）

■展示/鳥取展

展示日/6月9日(水)〜13日(日)
展示場所/シビックプラザ

鳥取県は、中国地方の北東に位置し、北は日本海に面し、南は中国山地に囲まれています。鳥取砂丘、秀峰大山をはじめ、県内各地に湧出する温泉、自然公園など、四季を通じて変化に富んだ豊かな自然に恵まれています。
人口は、約61万5千人。面積は、約3,500㎢です。

マリヤ館KID'S ACADEMY

■展示/児童画展

展示日/6月9日(水)～13日(日)
展示場所/シビックプラザ

本会は1982年11月に創設され、徳島県を中心とした2歳から80歳までの幅広い年齢層の男女が集い、絵画や皮工芸、染色をはじめとする手工芸作品の創作を行っています。
国内・外の美術コンクールに出展したり、チャリティーバザー等の活動を行っており、徳島で世界こども絵画・アート展を開きたいという構想を持っております。日本の児童の絵画・手工芸品、こどものあそびの紹介を通じて皆様との交流ができたのではないかと思います。

IMPRESSION

素晴らしい文化と心の交流を持つことができまして感謝しております。子供たちには、特に展覧会場での折り紙の交流、また病院表敬訪問の機会に恵まれましたことが心に深く残り、これからの彼等の人生に大きくプラスになる経験が出来ましたことを感謝致します。子供の心に国際交流とは何かという芽をつけた様です。大切に育(はぐ)くんでやりたいと思います。再度、参加させて載きたく願っています。有りがとうございました。

高新文化教室

■展示、実演/書展、花展、花嫁衣裳

展示日/6月9日(水)～13日(日)
展示場所/シビックプラザ

〝暮らしの中に学習を…〞高新文化教室は高齢化社会の到来を踏まえ、1972年に開設されました。以来講座内容も時代のニーズに応えて年々拡充し、現在はパソコン、ワープロ、社交ダンスや乗馬なども含む総合的な教室に発展、講座数85、受講者数4,000人を数え、年齢層も5歳から89歳と幅広く、住所も県下各地域に広がっています。
展示は俳画、和紙ちぎり絵、ペン書道、かな書道、漢字書道、生け花などでした。

茶道 実演・展示

開催期間：6月9日(水)～13日(日)
開催会場：シビックプラザ

茶道の日本独特の作法の紹介、デモンストレーションと講習会などを実施いたしました。

裏千家(財)今日庵

■実演、展示/茶道

出演日/6月8日(火)〜6月13日(日)
出演場所/シビックプラザ
ハード美術館

本法人は、千利休の伝統を継ぐ裏千家今日庵に伝わる茶道を保存育成し、かつその精神を一般に普及することにより、日本文化振興に貢献しています。また、千宗室家元(理事長)の提唱する「一盌からピースフルネスを」の精神を海外において実践し、正しい理解の高揚をはかっています。米国内の裏千家組織は本土両海岸地域、中部地域そしてハワイに合計28ヵ所の拠点を有しています。
今回は、日本からの代表者の派遣とともに、ロサンゼルス支局の協力を得て、広くアメリカの方々に裏千家の茶道を伝えられたのではないかと思います。

IMPRESSION

全て順調に運び、素晴らしいものでした。

■参加自治体 展示・実演

開催期間：6月9日(水)〜13日(日)
開催会場：シビックプラザ

今回のアメリカジャパンウィークにご参加いただいた自治体の伝統工芸品、郷土特産品の展示や、写真パネル展示およびビデオで地域を紹介いたしました。

武道演武会

開催日時：6月8日㈫ 19:30〜22:20
開催会場：アメリカウエストアリーナ

柔道、剣道、弓道、空手をはじめとする9の現代武道と古武術3流派からなる日本武道代表団による武道の演武会が、NBAバスケットボールチーム、フェニックス・サンズの本拠地であるアメリカウエストアリーナに12,000人余の観衆を集めて行われました。
会場を埋めた観客は日本を代表する一流の演武者達が繰り広げる武道に時の経過を忘れ見いっていました。
最後に、フェニックス・サンズの全米決勝戦を翌日に控え、会場に集まっていただいたアリゾナ州、特にフェニックス市民に、片岡勝治団長より感謝と必勝祈願のスピーチがなされ、満場の拍手をもって閉会いたしました。

❶片岡勝治（財）日本武道館常任理事 日本武道代表団団長
❷ファイフ・サイミントン アリゾナ側実行委員会名誉委員長
❸伊藤誠 在ロス・アンジェルス日本国総領事館 首席領事
❹スキップ・リムザ フェニックス副市長

日本武道代表団（にほんぶどうだいひょうだん）

■武道/武道演武会

出演日/6月8日㈫
出演場所/アメリカウエストアリーナ

今回、日本の現代武道、柔道・剣道・弓道・アマチュア相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道とその源流である古武道の中から、本部御殿手古武術・無雙直傳英信流居合術・兵法二天一流剣術の合計12種目を披露いたしました。日本武道は技の修錬を通して身体と精神をともに鍛え、人間形成と平和を目指す伝統文化です。我国を代表する一流の演武者が繰り広げる武道の「技と心」の真髄を、充分にご覧いただけたことと存じます。

●日本武道協議会・(財)全日本柔道連盟・(財)全日本剣道連盟・(財)全日本弓道連盟・(財)日本相撲連盟・(財)全日本空手道連盟・(財)合気会・(財)少林寺拳法連盟・(財)全日本なぎなた連盟・(社)全日本銃剣道連盟・(財)日本武道館・日本古武道協会・兵法二天一流剣術・本部御殿手古武術・無雙直傳英信流居合術

IMPRESSION

日本武道の源流は鎌倉時代に端を発した武家社会における武術が長い歴史と社会の変遷を経て術から道に発展し、日本人の行動規範ともなっております。我が国を代表する一流の演武者による武道の心と技を充分にご覧いただき、日米両国の文化交流の一助となったことと存じます。

鍛えられた心と技は一瞬にして放たれた。

❶(財)全日本柔道連盟
❷(財)全日本剣道連盟
❸(財)全日本弓道連盟
❹(財)日本相撲連盟
❺(財)全日本空手道連盟
❻(財)合気会
❼(財)少林寺拳法連盟
❽(財)全日本なぎなた連盟
❾(社)全日本銃剣道連盟
❿兵法二天一流剣術
⓫本部御殿手古武術
⓬無雙直傳英信流居合術

日米経済交流プログラム

日米の経済関係者出席による、経済セミナー、見本市等を実施することにより、
日米二国間の相互理解・友好親善を経済レベルで深めていくプログラムとして開催いたしました。

JR西日本

■経済交流団

JR西日本は、安全・正確で魅力ある新幹線など輸送サービスを中心に、鉄道のネットワークを最大限に生かした旅行業、駅ビル・飲食など関連事業を積極的に展開し、地域の皆様のくらしをすべてにわたってサポートする「総合サービス企業」となることを目標としています。
旅行業では、国内旅行だけでなく、海外旅行(ブランド名…WENS-WORLD)も71個所のTiSでお取り扱いし、楽しい旅を提供しています。
全社として、アメリカジャパンウィークを後援し、西日本各地の市民レベルでの親善訪問団の派遣と、日米経済交流プログラムとして、「日米経済セミナー」「JRナイト」等を開催いたしました。

日米経済人交流・JRナイト

日米経済人交流・JRナイト
開催日時：6月5日(土) 19:00〜21:00
開催会場：プラザホテル・グランドボールルーム

JR西日本経済交流団の代表者の方々と、

アリゾナ州・経済交流団との親善交流を図るパーティープログラムとして実施いたしました。

日米経済交流プログラムの最後を飾るイベントとして、プラザホテル内バンケットルームに於いて、原口幸市　在ロス・アンジェルス日本国総領事、井手正敬 西日本旅客鉄道株式会社代表取締役社長、ハーブ・ドリンクウォーター スコッツデール市長をはじめとする日米両国の関係者ご列席のもと、JRナイトを開催いたしました。

メキシカンダンス等のアトラクションやデコレーションなどで演出され、会場は終始、和やかで楽しい雰囲気に包まれ、「第3回アメリカジャパンウィーク」の幕開けにふさわしい日米両国の友好親善を図る夕べとなりました。

❶井手 正敬　西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長　❷原口 幸市　在ロス・アンジェルス日本国総領事　❸ハーブ・ドリンクウォーター　スコッツデール市長

日米経済セミナー・産業見本市

日米経済セミナー・産業見本市
開催日時：6月5日(土) 13:00〜18:00
開催会場：ウィンダムホテル

- 統一テーマ：「21世紀の経済社会を探る」
- サブテーマ：「クリーンエネルギーと環境」、「新しい都市開発」、「新形態の流通事情」
- ゲストスピーカー：在ロス・アンジェルス日本国総領事　原口 幸市氏 他

従来の文化・スポーツ等の交流に加え、今回のジャパンウィークでは経済交流という観点での交流プログラムを実施いたしました。原口幸市　在ロス・アンジェルス日本国総領事をゲストスピーカーとしてお招きし、「21世紀の経済社会を探る」をメインテーマに日米両国経済人によるセミナーを開催いたしました。

また、セミナーをはさみ、米国および地元を代表する企業の協力による産業見本市も開催いたしました。

❶西日本旅客鉄道株式会社 常務取締役　丸山　亨
❷スコッツデール商工会議所 会頭　ウェーン・アンダーソン
❸「スペース・バイオスフィアーⅡ」プラネタリーデザイン社　カール・ホッジ
❹「サンシティ」デル・ウェヴ社　デーブ・シュライナー
❺インターナショナル・ビジネス・コーディネーター協会理事
ビジネス・コンサルタント　富永　満

親善訪問団

アメリカジャパンウィーク開催を記念して、日本各地から親善訪問し、
広く米国・アリゾナ州の歴史、文化、風習などを実体験していただきました。

松田岩夫議員後援会・ニコニコサークル

■親善訪問

ニコニコサークルは衆議院議員松田岩夫(アメリカジャパンウィーク実行委員会理事長)を支援する女性の会です。この会は旅行、趣味、スポーツ、チャリティバザール等、様々な催しを企画し会員の皆さんにこれらの活動を通して自分自身を高めていただくと共にコミュニケーションの輪を広げ、充実した毎日を過ごしていただけたらと願っています。
この度の'93アメリカジャパンウィーク親善訪問も実りのある楽しい旅になりました。

アメリカ先住民族交流プログラム

6月8日㈫　ハード美術館
6月11日㈮　ソルトリバーインディアン居留地

アリゾナ州には、数多くのアメリカ先住民族が居留し、独特の文化を築いております。
今回のアメリカジャパンウィーク開催を記念して、アメリカ先住民族の方々と日本から7団体102人の参加者の方々による芸能・文化・音楽等の文化交流を図ると共に、楽しい時間を共有することでお互いの風俗、慣習などにおいて、理解を深めるプログラムとして実施いたしました。

感動が交歓し、確かなつながりを残す。

❶真剣な表情で演技を見る子供達。
フェニックス市及び近郊で、施設訪問をはじめとする様々な交流プログラムを実施いたしました。

❷フェニックス市庁舎訪問
今回、のべ17団体177人が市庁舎を訪問し、交流を深めました。

❸日本文化を楽しむ老人ホームの人達
7団体127人が障害者等・施設及び病院訪問プログラムにご参加いただきました。

❹ポール・ジョンソン フェニックス市長に「ちょうちん」をプレゼントする日本武道代表団の方々。

❺市内の老人ホームを訪問し、演技を披露される芳井町商工会婦人部の方々。

❻市内小児病院を訪問した、マリア館KID'S ACADEMYの方々。
子供達と手の温もりの伝わる交流を行いました。

❼よさこい鳴子踊りワークショップ
6月10日、11日の両日、地元の有志の方々を対象にワークショップを行いました。
その成果発表として6月13日のクロージングセレモニーに参加し、日米の楽しい交流の機会となりました。

❽アリゾナ州政府訪問
ファイフ・サイミントン アリゾナ州知事と歓談される井手正敬 西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長。

❾米国人ファミリーとの交流プログラム
ホストファミリーと談笑される日本武道代表団の方々。
期間中、34のホストファミリーに180人が招かれ、交流を深めました。

❿学校訪問での徳島県神山町人形浄瑠璃座の方々の演技披露。

海を越え、大いなる話題と豊かな表情を生んだ'93アメリカジャパンウィーク。

ワンダフル

砂漠の街で「よさこい」

ジャパンウィーク フェニックス

鳴子踊り子隊

『ゴー・サンズ』に市民ら熱狂

（プロバスケットテーマ曲）

リハーサル

手拍子も自然に

きりっと法被

強烈な日差し

親善訪問

❶

来月、初めて披露

「傘踊りアメリカへ」

❷

日本の心伝えた

米国で琴の音色披露

米国民歌では大合唱に

米子の恵み会

❸

❶1993. 6. 23 高知新聞
❷1993. 5. 27産經新聞
❸1993. 7. 7 日本海新聞
❹1993. 6. 14 THE PHOENIX GAZETTE
❺1993. 6. 7 THE ARIZONA REPUBLIC
❻1993. 6. 14 THE ARIZONA REPUBLIC
❼1993. 6. 5 THE ARIZONA REPUBLIC
❽1993. 6. 9 THE ARIZONA REPUBLIC
❾1993. 6. 14 THE PHOENIX GAZETTE
❿1993. 6. 10 THE PHOENIX GAZETTE

Mixing cultures

Japan Week ends with grand finale

By David Rosenthal
THE PHOENIX GAZETTE

Deirdre Hamill / THE PHOENIX GAZETTE

Above, a member of the Kitano-Tenmangu Etchu Shikinen-Daiko Hozonkai from Toyama, Japan, demonstrates a ceremony used at a Shinto shrine established 980 years ago. At right, dancers help close out America Japan Week Sunday at Veterans Memorial Coliseum.

THE PHOENIX GAZETTE

4

Celebrating Japan

Dan Micsan / The Arizona Republic

A member of the Miyagasha Matsunoke dance troupe performs at Phoenix Symphony Hall during opening ceremonies for an extravaganza of Japanese arts, culture and history. Sunday's program, which also featured Southwestern performing artists, will be followed by a week of demonstrations of martial arts, dances, flower arranging, calligraphy, folk songs, and more. **Story, B1.**

7

Seminar focuses on U.S. trade with Japan

By Ken Western
The Arizona Republic

David Peltowski / The Arizona Republic

Newspaper editor Yoshinori Okada tells a forum that although Japan's government and businesses need to do more to encourage trade, foreigners should not think it is difficult to do business with Japan.

A business forum to foster trade between Arizona and Japan became a world stage Friday, with some tough talk by top officials from the United States, Japan and Mexico.

Japanese and Mexican officials warned the U.S. government against resorting to threats or protectionism to gain the upper hand in trade.

But the Mexican talk came from president U.S. trade representative Ira Wolf, who said Japan must further open its markets to U.S. imports if the huge trade imbalance between the two countries is to stay.

"Japan must take much more substantial steps to open its market and play a global economic leadership role," Wolf said speaking at a business forum that kicked off "Nihon America Japan Week, a Global cultural and arts festival.

The seminar at the Ritz-Carlton Hotel in Phoenix was sponsored by the Japan-America Society of Phoenix.

"For too long, we have been willing to negotiate with Japan case-by-case in process only to see one or two or three years later that there has been no real result," Wolf said.

"We change or versatility of American and other foreigners to do business in Japan. We increase its openness. No increase in sales. They can't continue. We will insist that Japan's market open up, and measurably so."

President Clinton met with Japanese Prime Minister Kiichi Miyazawa in April to discuss such issues as the U.S. trade deficit with Japan, which was $40 billion last year. The leaders are closer to trade talks.

Hiroshi Hirahayashi, former chief of mission for the Japanese Embassy in Washington, told the Phoenix gathering that no Japanese is happy about the huge trade surplus with the United States.

Japan is the second-largest importer of U.S. products, behind Canada, and is striving to reform its economic and social structures to remove barriers that thwart trade, he said.

Hirahayashi suggested that the United States and Japan, which is in a recession, should address their own economic problems. Strained economies in both countries would only exercise trade relations between the two, he said.

Hirahayashi described Japan as America's best ally but added that the Japanese are feeling confusion about their political and economic ideas.

"We will resist any threats like a possible trade war," he said.

Yoshinori Okada, editor of the Nikkei Weekly, Japan's leading business newspaper, said Japan needs to expand its economy as it can buy more U.S. products.

Japan's government and businesses also tend to do more to encourage trade, Okada said, but he suggested that it is a misperception that it is difficult for other countries to do business with Japan.

Manuel Ramos-Mier, minister for economic affairs at the Mexican Embassy in Washington, argued that his nation has joined Japan as a target for bashing by American protectionists.

He repeated claims by U.S. labor unions and others that passage of the North American Free Trade Agreement would drain the United States jobs and praised the treaty as one of the best ever in promoting trade and investment opportunities.

"No one really likes dealing with the threat of a big stick," Ramos-Mier said, echoing Hirahayashi.

The U.S. now has those, in my opinion, too much the threat of unilateral trade actions. The threat of imposing trade barriers or closing borders is always lurking behind the scenes."

But Ramos-Mier predicted that "strenuous sense" will prevail and that the treaty will be enacted.

Arizona's exports to Japan last year totaled 1.569 million, ranking that country third among the state's trading partners, Gov. Fife Symington told the conference. Mexico is first, followed by the United Kingdom.

Symington portrayed Arizona as a "new hub of operations" for Japanese and Mexican businesses looking to enter trade and places in which to invest.

Japan Week

8

Phoenix bids farewell to friends from Japan

Photos by David E. Jackson/Special for The Arizona Republic

Japan Week came to a close Sunday with a colorful ceremony at Veterans Memorial Coliseum. To honor a Shinto shrine, a drummer performs a sacred percussion routine. Dancers with the Yoshii Shokokai Fujinbu dance with parasols, and Japanese and Americans together put Ushioni Hozonkai, a mythical beast with the face of a devil and the body of a bull, through its paces. Sunday's pageantry signaled the end of a week that gave Arizonans an opportunity to experience Japanese culture. Events during the week included ceremonies, cuisine, and music, art and dance exhibitions.

5

Deirdre Hamill / THE PHOENIX GAZETTE

Scare tactics

The Ushioni Hozonkai of Uwajima City in Japan closes out the America Japan Week events Sunday at Veterans Memorial Coliseum. Ushioni is a giant monster with the face of a devil and body of a bull. It was used to frighten enemies during the Japanese civil wars in the 15th and 16th centuries. (See story: B1)

9

Photos by Dan Micsan / The Arizona Republic

Japanese masters of the martial arts

Sumo wrestlers march into America West Arena on Tuesday as part of a martial-arts demonstration for '93 America Japan Week. Left, a member of an archery team shows his skill at Ayoids. Such an exhibition is rarely assembled, even in Japan, said Makoto Ito, a deputy consul general of Japan from Los Angeles. **Story, Page B4.**

6

Color them impressed

1,200 Japanese visitors surprised by Valley's space, Suns fever, green in desert

By John Ackerman
THE PHOENIX GAZETTE

Tom Tingle / THE PHOENIX GAZETTE

Waiting is one of the less glamorous aspects of travel, but the Valley's visitors from Hinagi, Japan, are gracious as they wait at the Sky Harbor Airport to go through customs. They are part of a sister-city cultural exchange. Many were impressed by the Valley's open spaces and a lifestyle less hurried than that of Japan.

10

過去10回の努力が、世界各地に感動と絆の足跡を残すジャパンウィーク。

ヨーロッパジャパンウィーク

第1回 イタリア・フローレンス市

1986年11月26日～12月2日 7日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長　愛知和男(衆議院議員)
イタリア側名誉委員長 マッシモ・ボジアンキーノ
(フローレンス市長)
後援／在イタリア日本大使館、在日イタリア大使館、イタリア政府観光局
協賛／アリタリア航空、日本航空、㈱日本旅行
参加者数／43団体 1,200人
観客動員数／80,000人

第2回 オランダ・アムステルダム市

1987年10月22日～10月27日 6日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長 愛知和男(衆議院議員)
オランダ側委員長　Mr.P.A.C.Beelaerts Van Blokland
(アムステルダム市長)
後援／在オランダ日本大使館、在日オランダ大使館、オランダ政府観光局
協賛／KLMオランダ航空、日本航空、㈱日本旅行、他11社
参加者数／33団体 750人
観客動員数／70,000人

第3回 ドイツ・ハンブルグ市

1988年11月28日～12月3日 6日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長 愛知和男(衆議院議員)
ドイツ側委員長　Dr.Henning Voscherau
(ハンブルグ市長)
後援／在ハンブルグ日本総領事館、ドイツ観光局
協賛／日本航空、ルフトハンザドイツ航空、㈱日本旅行
参加者数／39団体 900人
観客動員数／25,000人

第4回フランス・マルセイユ市

1989年11月25日～12月2日 8日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長　愛知和男(衆議院議員)
フランス側名誉理事長 Mr.R.P.ヴィグレー(マルセイユ市長)
後援／在マルセイユ日本総領事館、フランス政府観光局
協賛／エールフランス国営航空会社、日本航空、㈱日本旅行
参加者数／79団体 2,450人
観客動員数／95,000人

第5回スコットランド・グラスゴー市

1990年11月26日～12月1日 6日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長　愛知和男(衆議院議員)
イギリス側名誉委員長 スーザン・ピアッド(グラスゴー市長)
後援／グラスゴー'90文化首都フェスティバル委員会、在英日本大使館
協力／英国政府観光庁
協賛／英国航空、日本航空、㈱日本旅行
参加者数／41団体 1,040人
観客動員数／39,000人

第6回フランス・ボルドー市

1991年11月23日～11月30日 8日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長代行 保利耕輔
(衆議院議員・文教部会長)
フランス側名誉委員長　ジャックシャバンデルマス
(ボルドー市長)
後援／在仏日本大使館、在日フランス政府観光局
協賛／エールフランス国営航空会社、
日本航空、㈱日本旅行
参加者数／36団体 910人
観客動員数／54,000人

第7回スペイン・グラナダ市

1992年11月28日～12月2日 5日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側会長　愛知和男(衆議院議員)
スペイン側名誉委員長　ヘスス・ヘロ・モリナ
(グラナダ市長)
後援／グラナダ市、アンダルシア州政府、
グラナダ商工会議所、グラナダ市観光局、
在スペイン日本大使館(外務省)、スペイン政府観光局
在日スペイン大使館、㈳日本海外協会、
東日本旅客鉄道株式会社
イベリア・スペイン航空、日本航空株式会社、
㈱日本旅行
参加者数／50団体 1,000名(予定)
観客動員数／50,000人(予定)

第8回ベルギー・アントワープ市

1993年11月20日～11月27日 8日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側会長 愛知和男(衆議員議員)
アントワープ側名誉委員長 H.B.コールス(アントワープ市長)
後援／駐日ベルギー国大使館・アントワープ州政府・アントワープ市・アントワープ市商工会議所・ベルギー観光局・アントワープ市観光局・アントワープ'93事務局・在ベルギー日本国大使館(外務省)・文部省・通商産業省・自治省・特殊法人 国際観光振興会・社団法人 日本海外協会・財団法人 自治体国際化協会・東日本旅客鉄道株式会社 株式会社びゅうワールド
協賛／日本航空株式会社
KLMオランダ航空会社
㈱日本旅行
参加者数／50団体、1,200名(予定)
観客動員数／50,000人(予定)

アメリカジャパンウィーク

第1回ユタ州

1991年5月25日～6月1日 8日間
主催／アメリカジャパンウィーク実行委員会
日本側名誉理事長代行 松田岩夫(衆議院議員)、米国側名誉委員長 ノーマン・H・バンガター(ユタ州知事)
後援／米国ユタ州政府、米国商務省観光局、特殊法人 国際観光振興会、在サンフランシスコ日本国総領事館、社団法人 日米協会、財団法人 日米地域間交流推進協会、西日本旅客鉄道株式会社
協賛／日本航空、デルタ航空、㈱日本旅行
参加者数／58団体、1,800人
観客動員数／80,000人

第2回オレゴン州

1992年5月22日～5月30日 9日間
主催／アメリカジャパンウィーク実行委員会
日本側会長 愛知和男(衆議院議員)、米国側名誉委員長 バーバラ・ロバーツ(オレゴン州知事)
後援／在ポートランド日本国領事館(外務省)、文部省、通商産業省、自治省、米国商務省観光局、米国オレゴン州政府、ポートランド市、オレゴン日米協会、ポートランド港湾局、ポートランド・オレゴン観光協会、特殊法人 国際観光振興会、財団法人 日米地域間交流推進協会、財団法人 自治体国際化協会、社団法人 日米協会、西日本旅客鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社
協賛／日本航空、デルタ航空、㈱日本旅行
参加者数／80団体、2,200人
観客動員数／267,000人

第3回アリゾナ州

1993年6月6日～6月13日 8日間
主催／ジャパンウィーク実行委員会
日本側会長 愛知和男(衆議院議員)、理事長 松田岩夫(衆議院議員)、米国側名誉委員長 ファイフ・サイミントン(アリゾナ州知事)、ポール・ジョンソン(フェニックス市長)
後援／米国アリゾナ州政府、フェニックス市、スコッツデール市、フェニックス日米協会、日系市民協会、フェニックス商工会議所、スコッツデール商工会議所、米国商務省観光局、在ロス・アンジェルス日本国総領事館(外務省)、文部省、通商産業省、自治省、特殊法人 国際観光振興会、財団法人 日米地域間交流推進協会、社団法人 日米協会、社団法人 日本海外協会、西日本旅客鉄道会社
協賛／日本航空、デルタ航空、㈱日本旅行
参加者数／64団体、2,050人
観客動員数／100,000人

BALLY

'89 Semaine France Japon

"ツインシティーズ"として親しまれるミネソタ州'94第4回アメリカジャパンウィーク。

ミネソタ州

米国中北部に位置するミネソタ州は、北部はカナダに接し、東部は五大湖のひとつスペリオル湖に面しており、大河ミシシッピ川の源流を持つ州。また、州内にも氷河が残した無数の湖が点在し、自然に恵まれた"水の都"としても知られているところ。米大陸の中心に位置するため冬は厳しく、夏は短い典型的な大陸性気候です。また、ミシシッピ川沿いに隣接する州都セントポール市とミネアポリス市を合わせ、"ツインシティーズ"と呼ばれ、政治・経済の中心部として栄えています。

その州都のひとつであるミネアポリスでは世界最大の現物穀物取引所や世界四大製粉会社が本拠地とし、さらに近年では、コンピュータ・医療機器関連産業などの発展も注目されています。教育面では全米最大規模を誇るミネソタ大学があり、教育・文化の拠点とも言える街です。こうした地ミネソタ州で第4回アメリカジャパンウィークを開催します。

'94 第4回アメリカジャパンウィーク開催概要

- ●開催場所：アメリカ合衆国・ミネソタ州
- ●開催期間：1994年5月28日(土)〜6月4日(土)
- ●開催規模：日本側参加予定者　2,000人
  米国側参加・見学予定者　10万人
- ●主　　催：財団法人　国際親善協会
- ●後援(予定)：在シカゴ日本国総領事館(外務省)・文部省・通商産業省・自治省・米国商務省観光局・米国ミネソタ州政府・セントポール市・ミネアポリス市・ブルーミントン市・ダルース市・メイプルグローブ市・ミネソタ日米協会・特殊法人国際観光振興会・財団法人日米地域間交流推進協会・財団法人自治体国際化協会・社団法人日本海外協会・社団法人日米協会・西日本旅客鉄道株式会社・東日本旅客鉄道株式会社
- ●協賛(予定)：日本航空株式会社・株式会社日本旅行
- ●事業目的：昨今の複雑な日米関係の状況に於て、日米地域間の国民レベル、地域レベルでの「ジャパンウィーク」という文化・スポーツの交流イベントを通して日本の素顔を紹介することにより、二国間の友好親善、相互理解を図り、ひいては我が国における地域社会づくりを推進すること。
- ●事業内容：(1)文化交流事業 (2)スポーツ交流事業 (3)自治体間・都市間交流事業 (4)学校間交流事業 (5)経済交流事業・その他交流事業

❶セントポール市全景❷セントポール大聖堂❸湖❹モール・オブ・アメリカ❺ミネソタ州議事堂❻ミネハハの滝❼ミシシッピ川❽子供と楽しむモール・オブ・アメリカのスヌーピー❾ミネアポリス市全景

第4回アメリカジャパンウィーク会場案内

ステートシアター

ミネアポリス市のダウンタウンに位置し、近くにあるオーケストラホール、オーヒューム劇場とともに劇場街をかたちづくっている歴史的に由緒ある市立劇場です。現在、ミュージカルをはじめ、有名アーチストのコンサート等、巾広く使用されています。このステートシアターは、伝統文化、郷土芸能の公演で使用する予定です。（座席数：2,425席）

ターゲットセンター

ミネアポリス市、ダウンタウン北端にあり、NBAバスケットボール地元チーム、ティンバー・ウルブスのホーム会場となっています。バスケットボールの他、アイススケート、あるいはビッグアーティストのコンサート等に広く使用されており、催し物の種類によって、収容人数も4,000人～20,000人とアレンジ出来る、アメリカ中北部最大、最新のアリーナ会場です。このターゲットセンターは、マーシャルアーツ及び日本の祭りの披露に使用する予定です。

ミネアポリスコンベンションセンター

ミネアポリス市、ダウンタウンの南端にあり、1991年オープンの大変素晴らしい建物です。この最新のコンベンションセンターは、最大28,000人収容の3室からなるエキジビットホール、3,500人収容のボールルーム、そして大小様々な会議室（54室）から成る、州を代表する大コンベンションセンターです。このミネアポリス・コンベンション・センターは、伝統文化、工芸の展示・実演で使用する予定です。

ピービープラザ（野外ステージ）

ミネアポリス・ダウンタウンにあり、コンサートホールに隣接する市民の憩いの広場です。フェスティバルなどのイベント会場としても利用されています。今回、ジャパンウィーク期間中も野外フェスティバルの会場として、公演を予定しています。

編集後記

第3回アメリカジャパンウィークは1992年2月に基本合意してから約16ヶ月間にわたり、このジャパンウィークを通じ、「日本」を紹介し、共に理解し、親しくなる絶好の機会として、日米両国の実行委員会がまさに一体となって取り組んでまいりました。

大命題である日本からの参加者の方々と、先住民族をはじめとする開催地住民との交流による相互理解、友好親善について、双方向のプログラムが実現できたことを本当に喜ばしく思っています。また、今回注目された文楽・人形浄瑠璃をはじめとする古典芸能、芸術、文化を披露・紹介するのみならず、開催地住民の方々にもご参加いただけるプログラム作りにも力を入れてまいりました。

スポーツの分野では、日本武道代表団による日本武道演武会は、アメリカウェストアリーナにおいて、12000人もの大観衆を集めて行なわれたことは、まさに地元住民の方々の関心の強さを示すものと考えられます。

また、このイベントを支える大変重要な要素として約300人もの地元のボランティアの方々がロゴマーク入りの赤いポロシャツをユニホームとし、ご協力いただいたことは特筆すべきことです。

前回のオレゴン州に引き続き、今回のアリゾナ州フェニックスにおいても、地元のNBAプロバスケットボールチーム フェニックス・サンズが勝ち進み、あの有名なシカゴ・ブルズとの全米決勝戦と機を一にしたため、観客動員でバッティングし、メディアでのPR強化やスタッフによるチラシ配りなど大変苦労はいたしましたが、地元住民は大喜びで大変盛り上がり、ジャパンウィークにとっても相乗効果となり、大変嬉しい悲鳴となりました。

さまざまな方々のご努力やご支援によって支えられた第3回アメリカジャパンウィークは、お陰様で大成功のうちに終了することができました。

最後に、「第3回アメリカジャパンウィーク」開催のために数々のご協力、ご支援を賜わりましたご参加者の皆様方、関係機関、関係者及びボランティアスタッフの方々に感謝の意を表するとともに今後とも引き続き「ジャパンウィーク」をもり立てて頂きますようお願い申し上げます。

財団法人 国際親善協会

〒113 東京都文京区湯島1丁目9番4号 鴨原ビル3階
TEL.(03)5802-0351 FAX.(03)5802-0353

'93アメリカジャパンウィーク記念アルバム誌

〔発行〕(財)国際親善協会〔企画〕㈱ブランドゥ・ジャパン
〔制作・編集〕㈱セクターエイティエイト〔アートディレクション、デザイン〕㈱ウイズ〔取材〕大久保葉子〔撮影〕宮崎隆志・平尾季明〔印刷・製本〕太陽美術株式会社 1993年10月1日第1刷発行

※本文中の誤字・脱字等に関しましては予め御詫び致します。ご了承ください。また、キャプション・名簿等の氏名の敬称は勝手ながら省略させていただいております。※乱丁・落丁本はおとりかえします。無断転載・転用・複写を禁じます。